

2023年度
北海道・北東北の縄文遺跡群 経過観察年次報告書

2025(令和7)年3月
縄文遺跡群世界遺産本部

はじめに

経過観察（モニタリング）は、特定の指標に基づき実施される資産の状況観測を指し、資産の保全状況を判定するために重要なものです。経過観察の結果、資産及び緩衝地帯に対する負の影響が確認または予見される場合には、速やかに原因を除去し、または負の影響を軽減させるための対策を立案・実施していくことが必要です。

北海道、青森県、岩手県及び秋田県並びに構成資産を所管する地方公共団体では、「北海道・北東北の縄文遺跡群」の顕著な普遍的価値を将来にわたって保護・保全していくため、令和元（2019）年12月20日に策定した『北海道・北東北の縄文遺跡群包括的保存管理計画』（以下、「包括的保存管理計画」という）で示した観察指標に基づき、統一的な考え方のもと、資産を構成する17遺跡において経過観察を実施しています。

本報告書は、令和5（2023）年4月1日から令和6（2024）年3月31日にかけて、各構成資産において実施した経過観察の結果を総括した年次報告書です。本報告書では、経過観察指標に基づく観察結果を踏まえ、資産及びその周辺環境の保護・保全の状況、資産の顕著な普遍的価値の伝達に関する状況等について総括します。

目次

- 1 北海道・北東北の縄文遺跡群の基本情報
- 2 経過観察の方針・実施体制
 - 2.1 方針
 - 2.2 実施体制
- 3 経過観察結果
 - 3.1 資産の顕著な普遍的価値と完全性・真実性に関する観察指標
 - 3.2 構成資産の保護・管理に関する観察指標
 - 3.3 資産に影響を与える諸条件に関する観察指標
 - 3.4 資産の顕著な普遍的価値の伝達に関する観察指標
- 4 2023年度の特記事項
- 5 総括

1 北海道・北東北の縄文遺跡群の基本情報

「北海道・北東北の縄文遺跡群」（以下、「本資産」という）を構成する17の構成資産は、日本列島北部の北海道島南西部及び津軽海峡を挟んだ本州島北部に所在する。各構成資産の所在位置は表1-1、図1-1に示すとおりである。

資産総面積： 141.9ha
 緩衝地帯総面積： 984.8ha
 合計： 1126.7ha

表1-1 構成資産の一覧

No.	構成資産	種別		位置	資産面積 (ha)	緩衝地帯 面積 (ha)	所在地 (日本国)
		世界遺産 条約上の 種別	文化財保 護法上の 種別				
001	大平山元遺跡	遺跡	史跡	N41° 03′ 56″ E140° 33′ 08″	0.7	49.1	青森県 外ヶ浜町
002	垣ノ島遺跡	遺跡	史跡	N41° 55′ 45″ E140° 56′ 54″	7.6	53.5	北海道 函館市
003	北黄金貝塚	遺跡	史跡	N42° 24′ 08″ E140° 54′ 42″	14.4	32.0	北海道 伊達市
004	田小屋野貝塚	遺跡	史跡	N40° 53′ 16″ E140° 20′ 16″	6.3	261.5 (注1)	青森県 つがる市
005	ニツ森貝塚	遺跡	史跡	N40° 44′ 55″ E141° 13′ 45″	4.3	41.9	青森県 七戸町
006	三内丸山遺跡	遺跡	特別史跡	N40° 48′ 37″ E140° 41′ 56″	23.5	69.7	青森県 青森市
007	大船遺跡	遺跡	史跡	N41° 57′ 27″ E140° 55′ 30″	3.5	18.3	北海道 函館市
008	御所野遺跡	遺跡	史跡	N40° 11′ 53″ E141° 18′ 21″	5.5	65.5	岩手県 一戸町
009	入江貝塚	遺跡	史跡	N42° 32′ 34″ E140° 46′ 31″	2.4	34.0 (注2)	北海道 洞爺湖町
010	小牧野遺跡	遺跡	史跡	N40° 44′ 15″ E140° 43′ 40″	8.8	26.9	青森県 青森市
011	伊勢堂岱遺跡	遺跡	史跡	N40° 12′ 11″ E140° 20′ 48″	15.6	108.8	秋田県 北秋田市
012	大湯環状列石	遺跡	特別史跡	N40° 16′ 17″ E140° 48′ 16″	15.7	37.0	秋田県 鹿角市
013	キウス周堤墓群	遺跡	史跡	N42° 53′ 12″ E141° 43′ 00″	10.9	22.9	北海道 千歳市
014	大森勝山遺跡	遺跡	史跡	N40° 41′ 56″ E140° 21′ 30″	8.5	115.3	青森県 弘前市
015	高砂貝塚	遺跡	史跡	N42° 32′ 48″ E140° 46′ 11″	2.8	34.0 (注2)	北海道 洞爺湖町
016	亀ヶ岡石器時代遺跡	遺跡	史跡	N40° 53′ 02″ E140° 20′ 12″	10.1	261.5 (注1)	青森県 つがる市
017	是川石器時代遺跡	遺跡	史跡	N40° 28′ 25″ E141° 29′ 27″	1.3	48.4	青森県 八戸市

(注1) 004田小屋野貝塚と016亀ヶ岡石器時代遺跡は近接するため、一体で緩衝地帯を設定している。
 (注2) 009入江貝塚と015高砂貝塚は近接するため、一体で緩衝地帯を設定している。

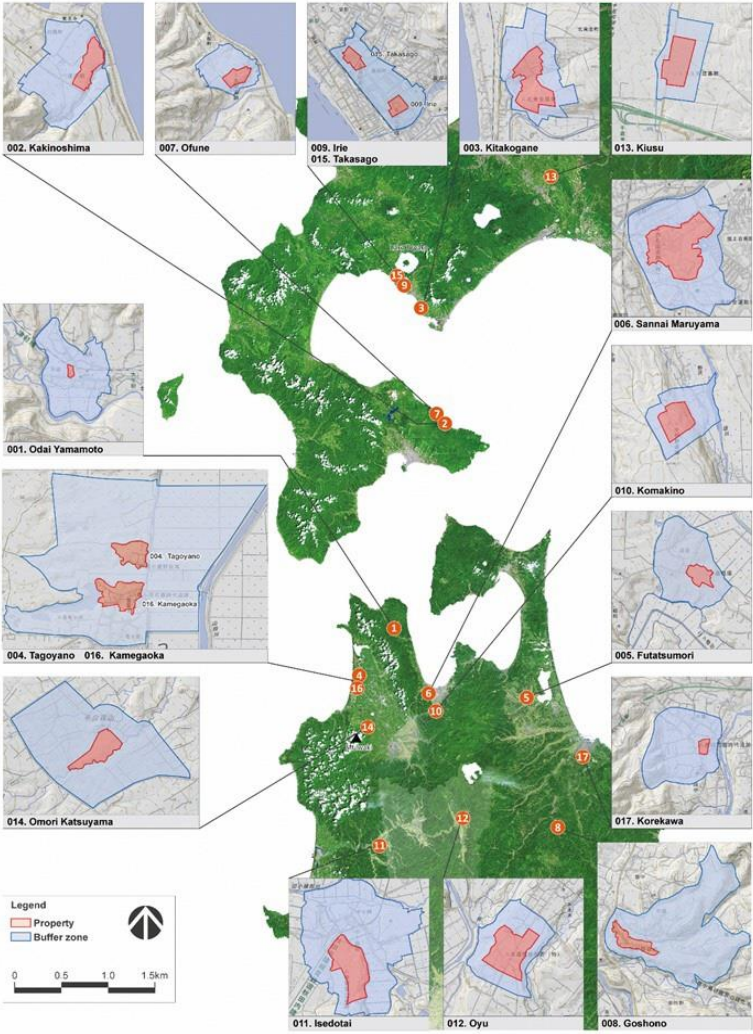


図1-1 本資産を構成する構成資産の位置図

2.1 方針

- (1) 資産の顕著な普遍的価値と完全性・真実性が維持されているか。
- (2) 資産内、緩衝地帯、その周辺地域における資産に影響を与える諸条件（開発・環境変化・自然災害・観光）が、資産の保全にどのような影響を与えるか／与えたか。
- (3) 構成資産及びその緩衝地帯並びにそれらを取り巻く周辺の広い地域が、相互に呼応しつつ世界遺産としての顕著な普遍的価値に関する知識を伝達する場として適切に機能しているか。

経過観察は文化庁の指導の下、構成資産を所管する地方公共団体が、域内の文化財を所管する北海道、青森県、岩手県及び秋田県と連携しながら実施する（図2-1、表2-1）。

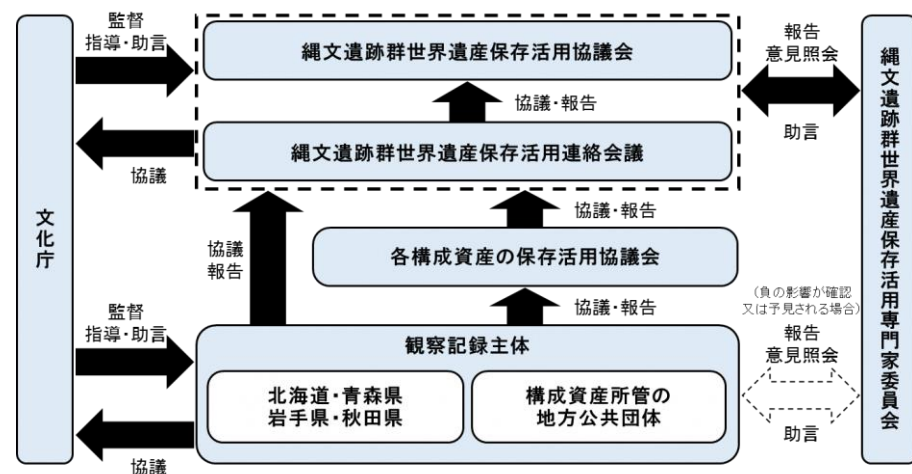


図2-1 経過観察(モニタリング)の実施体制(2023年度)

分担	管轄区域	担当組織
担当組織及び担当課	構成資産及び緩衝地帯	<p>組織名称及び組織代表者</p> <p>函館市 市長</p> <p>千歳市 市長</p> <p>伊達市 市長</p> <p>洞爺湖町 町長</p> <p>青森県 知事</p> <p>青森市 市長</p> <p>弘前市 市長</p> <p>八戸市 市長</p> <p>つがる市 市長</p> <p>外ヶ浜町 町長</p> <p>七戸町 町長</p> <p>一戸町 町長</p> <p>鹿角市 市長</p> <p>北秋田市 市長</p> <p>担当課及び担当責任者</p> <p>函館市 教育委員会 生涯学習部 文化財課 課長</p> <p>千歳市 教育委員会 埋蔵文化財センター センター長</p> <p>伊達市 教育委員会 噴火湾文化研究所 所長</p> <p>洞爺湖町 教育委員会 社会教育課 参事</p> <p>青森県 三内丸山遺跡センター 所長</p> <p>青森市 教育委員会事務局 文化遺産課 課長</p> <p>弘前市 教育委員会 文化財課 課長</p> <p>八戸市 埋蔵文化財センター是川縄文館 副館長</p> <p>つがる市 教育委員会 社会教育文化課 課長</p> <p>外ヶ浜町 教育委員会 社会教 文化遺産課 課長</p> <p>七戸町 教育委員会 世界遺産対策室 室長</p> <p>一戸町 教育委員会 世界遺産登録推進室 室長</p> <p>鹿角市 教育委員会 大湯ストーンサークル館 館長</p> <p>北秋田市 教育委員会 生涯学習課 課長</p>
監督組織	構成資産及び緩衝地帯	<p>組織名称及び組織代表者</p> <p>文化庁 長官</p> <p>担当課及び担当責任者</p> <p>文化資源活用課 課長</p>
指導組織	構成資産及び緩衝地帯	<p>組織名称及び組織代表者</p> <p>北海道 知事</p> <p>青森県 知事</p> <p>岩手県 知事</p> <p>秋田県 知事</p> <p>担当課及び担当責任者</p> <p>北海道 環境生活部文化局 文化振興課 室長</p> <p>縄文世界遺産推進室</p> <p>北海道 教育庁 生涯学習推進局 文化財・博物館課 課長</p> <p>青森県 企画政策部 世界文化遺産登録推進室 室長</p> <p>青森県 教育庁 文化財保護課 課長</p> <p>岩手県 文化スポーツ部 文化振興課 総括課長</p> <p>岩手県 教育委員会事務局 生涯学習文化財課 総括課長</p> <p>秋田県 教育庁 生涯学習課 文化財保護室 室長</p>

3 経過観察結果

1 資産の顕著な普遍的価値と完全性・真実性に関する観察指標

項目	指標	測定内容・方法	備考
I. 顕著な普遍的価値を伝達する属性の保護・管理	I-1. 属性a) 自然資源を巧く利用した生活の在り方を示すこと	- 遺構・遺物の保存状態の把握・記録(Ⅱ-2～8, 10～13, Ⅳ-1, V-2)	属性a)に対する負の影響はみられない。
		- 構成資産及び周辺の植生の状態とその管理状況の把握(Ⅱ-9, Ⅳ-2)	
		- 構成資産から周辺への眺望の把握(Ⅱ-15, Ⅲ-1～5, Ⅳ-2)	
	I-2. 属性b) 祭祀・儀礼を通じた精緻で複雑な精神性を示すこと	- 遺構・遺物の保存状態の把握・記録(Ⅱ-2～8, 10～13, Ⅳ-1, V-2)	属性b)に対する負の影響はみられない。
		- 構成資産から周辺への眺望の把握(Ⅱ-15, Ⅲ-1～5, Ⅳ-2)	
	I-3. 属性c) 集落の立地と生業との関係が多様であること	- 構成資産から周辺、構成資産周辺から構成資産への眺望の把握(Ⅱ-15, Ⅲ-1～5, Ⅳ-2)	属性c)に対する負の影響はみられない。
		- 構成資産が立地する地形の崩壊、変形状況の把握・記録(Ⅱ-10, V-2、Ⅵ-1～2)	
		- 構成資産及び周辺の植生の状態とその管理状況の把握(Ⅱ-9, Ⅳ-2)	
		- 構成資産周辺の景観阻害要因と景観の改善と変化の把握(Ⅱ-15, Ⅲ-1～5)	
	I-4. 属性d) 集落形態の変遷を示すこと	- 遺構・遺物の保存状態の把握・記録(Ⅱ-2～8, 10～13, Ⅳ-1, V-2)	属性d)に対する負の影響はみられない。
		- 構成資産から周辺への眺望の把握(Ⅱ-15, Ⅲ-1～5, Ⅳ-2)	
		- 被害等対策のための基礎情報の把握(Ⅱ-1～4, 11, 14, Ⅲ-4, Ⅳ-1, V-1, Ⅵ-1, 2)	

3.2 構成資産の保護・管理に関する観察指標

項目	指標	2019年度結果	2020年度結果	2021年度結果	2022年度結果	2023年度結果	2023年度の備考
Ⅱ.資産の保全状況と保護・管理	Ⅱ-1. 縄文遺跡群世界遺産保存活用協議会等の開催数	1件	1件	1件	4件	4件	・縄文遺跡群世界遺産協議会(2023年6月19日・2023年11月30日) ・縄文遺跡群世界遺産専門家委員会(2023年7月18日・2023年12月12日)
	Ⅱ-2. 構成資産における現状変更件数	29件	28件	39件	39件	34件	表1参照
	Ⅱ-3. 構成資産におけるき損件数	1件	2件	2件	5件	2件	表2参照
	Ⅱ-4. 遺産影響評価の実施件数	0件	4件	9件	32件	40件	表3参照 ※2020年4月1日から遺産影響評価の試験的な運用を開始した。
	Ⅱ-5. 構成資産の公有地化率	—	—	—	—	—	表4参照
	Ⅱ-6. 遺構の状況	—	—	—	—	—	各構成資産の年次報告書参照 大きな変化は生じていない。
	Ⅱ-7. 気温、湿度、降水量の経年変化	年平均気温 — ℃ 湿度 — % 年間降水量 — mm	年平均気温 — ℃ 湿度 — % 年間降水量 — mm	年平均気温 — ℃ 湿度 — % 年間降水量 — mm	年平均気温 — ℃ 湿度 — % 年間降水量 — mm	年平均気温 — ℃ 湿度 — % 年間降水量 — mm	各構成資産の年次報告書参照 大きな変化は生じていない。
	Ⅱ-8. 地下水位	—	—	—	—	—	各構成資産の年次報告書参照 大きな変化は生じていない。
	Ⅱ-9. 植生の状況	—	—	—	—	—	各構成資産の年次報告書参照 大きな変化は生じていない。
	Ⅱ-10. 災害後の被害状況把握	被害なし	被害なし	被害なし	被害あり:1構成資産で1件 被害なし:16構成資産	被害あり:1構成資産で2件 被害なし:16構成資産	※2件の内訳 【伊勢堂岱遺跡】大雨によって、構成資産と緩衝地帯との境に位置する樹木の倒木が生じた。前日の降雨によって沢状地形上で倒木が生じた。いずれもⅡ-3と同一の被害。
	Ⅱ-11. 構成資産の保存活用協議会等の開催数	39回	35回	32回	43回	44回	表5参照
	Ⅱ-12. 資産の調査研究	10件	19件	17件	17件	22件	表6参照
	Ⅱ-13. 関連文化財の調査研究	7件	6件	5件	4件	8件	表7参照
	Ⅱ-14. 調査研究体制の充実	60人	63人	64人	64人	66人	表8参照
	Ⅱ-15. 不適格工作物の撤去等の状況	—	—	—	あり:11構成資産 なし:6構成資産	あり:11構成資産 なし:6構成資産	各構成資産の年次報告書参照

3.3 資産に影響を与える諸条件に関する観察指標

項目	指標		2019年度結果		2020年度結果		2021年度結果		2022年度結果		2023年度結果		備考
Ⅲ.開発圧力	Ⅲ-1. 公共事業の発注件数	緩衝地帯の道路、河川、治山等の公共事業発注件数を把握する。	14件		10件		12件		7件		8件		表9参照
	Ⅲ-2. 民間の開発行為件数	緩衝地帯における開発許可申請や建築確認件数を把握する。	開発許可申請 建築確認件数	20件 0件	開発許可申請 建築確認件数	14件 1件	開発許可申請 建築確認件数	24件 2件	開発許可申請 建築確認件数	60件 3件	開発許可申請 建築確認件数	21件 4件	表10～11参照
	Ⅲ-3. 景観条例に基づく届出件数	景観条例に基づく届出件数を把握する。	届出件数 事前協議件数	1件 1件	届出件数 事前協議件数	6件 6件	届出件数 事前協議件数	5件 3件	届出件数 事前協議件数	7件 3件	届出件数 事前協議件数	16件 8件	表12～13参照
	Ⅲ-4. 遺産影響評価の実施件数	開発行為等に係る遺産影響評価の実施件数を把握する。	0件		12件		27件		40件		55件		表14参照 ※2020年4月1日から遺産影響評価の試験的な運用を開始した。
	Ⅲ-5. 構成資産の内外からみた眺望の観測	視点場からみた眺望の定点観測により、視界に入り込む阻害要因を把握する。	－		－		－		－		－		各構成資産の年次報告書参照 大きな変化は生じていない。
Ⅳ.環境変化	Ⅳ-1. 大気汚染に係る環境基準達成状況(二酸化硫黄・二酸化窒素)	大気の常時監視を行い、大気の二酸化硫黄・二酸化窒素含有量を測定する。	二酸化硫黄		二酸化硫黄		二酸化硫黄		二酸化硫黄		二酸化硫黄		環境基準を超える箇所はない。 環境基準 二酸化硫黄:0.04ppm以下 二酸化窒素:0.06ppm以下
			年平均値	0.000～0.002ppm	年平均値	0.000～0.001 ppm	年平均値	0.000～0.002 ppm	年平均値	0.000～0.002 ppm	年平均値	0.000～0.001 ppm	
			日平均値の年間2%除外値	0.001～0.009ppm	日平均値の年間2%除外値	0.001～0.009 ppm	日平均値の年間2%除外値	0.001～0.006 ppm	日平均値の年間2%除外値	0.001～0.006 ppm	日平均値の年間2%除外値	0.001～0.003 ppm	
			環境基準適否	適	環境基準適否	適	環境基準適否	適	環境基準適否	適	環境基準適否	適	
			二酸化窒素		二酸化窒素		二酸化窒素		二酸化窒素		二酸化窒素		
			年平均値	0.002～0.008ppm	年平均値	0.002～0.010 ppm	年平均値	0.002～0.010 ppm	年平均値	0.002～0.010 ppm	年平均値	0.001～0.007 ppm	
			日平均値の年間98%値	0.0016～0.023ppm	日平均値の年間98%値	0.008～0.028 ppm	日平均値の年間98%値	0.008～0.027 ppm	日平均値の年間98%値	0.008～0.027 ppm	日平均値の年間98%値	0.006～0.027 ppm	
			環境基準適否	適	環境基準適否	適	環境基準適否	適	環境基準適否	適	環境基準適否	適	
	Ⅳ-2. 植生の状況	構成資産周辺の植生の状況について観察、写真撮影等により記録する。	－		－		－		－		－		各構成資産の年次報告書参照 大きな変化は生じていない。
	Ⅴ.自然災害	Ⅴ-1. 災害発生情報の観測	気象・地震・津波・火山活動による災害発生情報を把握する。	0回		3回		8回		19回		0回	
Ⅴ-2. 災害後の被害状況把握		風水害、土砂災害、地震等による構成資産周辺の被害状況を把握する。	被害なし		被害なし		被害なし		被害あり:3構成資産 被害なし:14構成資産		被害あり:1構成資産 被害なし:16構成資産		各構成資産の年次報告書参照 ※1件の内訳 伊勢堂岱遺跡:大雨や降雨により、構成資産と緩衝地帯との境、沢状地形上において樹木の倒木が生じた。
Ⅵ.観光圧力	Ⅵ-1. 来訪者数	構成資産への来訪者数を測定する。	構成資産への来訪者数		構成資産への来訪者数		構成資産への来訪者数		構成資産への来訪者数		構成資産への来訪者数		表15～16参照
			289,532人		145,676人		284,528人		424,527人		431,305人		
			ガイダンス施設への来訪者数		ガイダンス施設への来訪者数		ガイダンス施設への来訪者数		ガイダンス施設への来訪者数		ガイダンス施設への来訪者数		
			329,223人		167,467人		268,960人		404,598人		434,893人		
	Ⅵ-2. 自動車数	構成資産の周辺地域における駐車場入込状況を測定する。	影響なし		影響なし		影響なし		影響なし		影響なし		表17～18参照
Ⅵ-3. 便益施設等の設置状況	構成資産における便益施設等の設置状況を把握する。	－		－		－		－		－		表19～20参照	

3. 4 資産の顕著な普遍的価値の伝達に関する観察指標

項目	指標	2019年度結果	2020年度結果	2021年度結果	2022年度結果	2023年度結果	備考
Ⅶ.顕著な普遍的価値の伝達	Ⅶ-1. 資産に関する研修会等への参加者数	53,789人	193,279人	119,321人	191,926人	202,311人	表21参照
	Ⅶ-2. ガイダンス施設の設置状況	—	—	—	—	—	表22参照
	Ⅶ-3. パンフレットやホームページによる情報提供	パンフレット等の発行回数	パンフレット等の発行回数	パンフレット等の発行回数	パンフレット等の発行回数	パンフレット等の発行回数	表23～24参照
		26回	31回	50回	50回	45回	
		パンフレット等の発行部数	パンフレット等の発行部数	パンフレット等の発行部数	パンフレット等の発行部数	パンフレット等の発行部数	
		491,246部	262,871部	972,241部	795,991部	758,125部	
		ホームページの更新回数	ホームページの更新回数	ホームページの更新回数	ホームページの更新回数	ホームページの更新回数	
		26回	31回	756回	3,980回	4,356回	
		ホームページのアクセス数	ホームページのアクセス数	ホームページのアクセス数	ホームページのアクセス数	ホームページのアクセス数	
		1,006,120回	873,732回以上	1,883,249回	2,802,586回	3,549,575回	
Ⅷ.地域住民、民間団体の活動	Ⅷ-1. 資産に関する地域住民、民間団体の活動回数	124,958人	89,035人	67,184人	95,326人	101,582人	

表1 構成資産における現状変更件数(観察指標Ⅱ-2関係)

	構成資産名	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2023年度の内容
001	大平山元遺跡	1	1	1	1	0	
002	垣ノ島遺跡	2	1	4	1	2	植樹、階段舗装
003	北黄金貝塚	2	1	0	0	0	
004	田小屋野貝塚	5	2	5	7	3	温度観測機器設置、盛土厚確認を目的とした発掘調査、井戸蓋設置
005	二ツ森貝塚	0	0	0	1	0	
006	三内丸山遺跡	7	6	10	9	11	災害復旧工事、竪穴建物(立体表示)解体・組立、土壌調査、法面保護、樹木伐採、史跡整備(覆屋撤去含む)、史跡境界標打設、樹木ラベル設置、発掘調査
007	大船遺跡	4	6	1	1	0	
008	御所野遺跡	1	0	0	1	2	復元竪穴建物修復作業、枯れ枝伐採
009	入江貝塚	1	1	1	1	0	
010	小牧野遺跡	0	0	1	0	0	
011	伊勢堂岱遺跡	1	1	0	0	2	園路枕木の交換、支障木伐採
012	大湯環状列石	1	1	2	2	3	史跡管理上の電気柵設置、交通事故により破損した電話柱の交換、万座環状列石物見台撤去
013	キウス周堤墓群	0	0	3	3	0	
014	大森勝山遺跡	3	4	3	4	2	仮設トイレ及びプレハブの設置、イベント実施にかかる仮設展望台の設置
015	高砂貝塚	0	0	0	0	0	
016	亀ヶ岡石器時代遺跡	0	2	6	5	8	温度観測機器設置、公衆トイレ浄化槽入替工事に係る発掘調査、浄化槽入替工事、盛土厚確認を目的とした発掘調査、個人住宅撤去(2軒)、井戸蓋設置、まつり用仮設ステージ設置
017	是川石器時代遺跡	1	2	2	3	1	仮設小屋・仮囲い柵の設置
合計		29	28	39	39	34	

表2 構成資産におけるき損件数(観察指標Ⅱ-3関係)

	構成資産名	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2023年度の内容
001	大平山元遺跡	0	0	0	0	0	
002	垣ノ島遺跡	0	0	0	0	0	
003	北黄金貝塚	0	0	0	0	0	
004	田小屋野貝塚	0	0	0	0	0	
005	ニツ森貝塚	0	0	0	0	0	
006	三内丸山遺跡	0	1	0	1	0	
007	大船遺跡	0	0	0	0	0	
008	御所野遺跡	0	0	0	0	0	
009	入江貝塚	0	0	0	0	0	
010	小牧野遺跡	1	0	0	0	0	
011	伊勢堂岱遺跡	0	0	0	1	2	・大雨によって、構成資産と緩衝地帯との境で倒木が生じた。 ・降雨によって沢状地形上で倒木が生じた。
012	大湯環状列石	0	1	2	3	0	
013	キウス周堤墓群	0	0	0	0	0	
014	大森勝山遺跡	0	0	0	0	0	
015	高砂貝塚	0	0	0	0	0	
016	亀ヶ岡石器時代遺跡	0	0	0	0	0	
017	是川石器時代遺跡	0	0	0	0	0	
合計		1	2	2	5	2	

表3 資産内における遺産影響評価の実施状況(観察指標Ⅱ-4関係)

【行為等の詳細分析の要否判断結果】

構成資産名	行為地	行為の概要	影響の有無	詳細分析の要否	判断理由	記録作成機関
大平山元遺跡	構成資産内	ガイダンス施設建設	レベル0	要	構成資産内からの眺望に影響はあるものの、来訪者にとって利便性が非常にたかまり、価値が最大限の理解が図られるため	外ヶ浜町教育委員会
垣ノ島遺跡	構成資産内	植樹(オオヤマザクラ17本)	レベル1	否	在来樹種の植樹により、資産内および視点場からの景観の改善に寄与するものである。また植樹区域は、十分な保護層が確保されていると確認できたため、地下遺構への影響は軽微である。	函館市教育委員会
垣ノ島遺跡	構成資産内	階段の砂利敷地の舗装	レベル1	否	切込砂利を敷き詰めた踏面を転圧し、上から細粒度アスファルトで舗装するものであるため、地下遺構への影響は皆無である。また、既存の園路および階段と同じ黒色を採用することで、周囲の景観とも調和する。	函館市教育委員会
田小屋野貝塚	構成資産内	井戸蓋設置工事	レベル0	否	史跡整備までの暫定的な措置であって、地下遺構や地形に与える影響はなく、井戸蓋の設置により来訪者の安全性が向上するため。	つがる市教育委員会
田小屋野貝塚	構成資産内	温度観測機器設置	レベル0	否	過去の発掘調査の掘削範囲内の設置であり、地下の遺構・遺物に与える影響はないため。	つがる市教育委員会
田小屋野貝塚	構成資産内	盛土厚確認を目的とした発掘調査	レベル0	否	近年の盛土が想定される範囲でのトレンチ調査であり、遺構や遺物包含層が確認された場合はその場で掘削を止めて保存に留意するため。	つがる市教育委員会
田小屋野貝塚	構成資産内	倒木撤去	レベル0	否	伐根は行わず、資産の価値を構成する遺構や遺物に与える影響はない上に、視点場からの景観が改善されるため。	つがる市教育委員会
田小屋野貝塚	構成資産内	歩行者用マットの設置	レベル0	否	史跡整備までの暫定的措置であり、マットの設置と固定のための措置が資産の価値を構成する遺構・遺物に与える影響はないと判断されるため。	つがる市教育委員会
三内丸山遺跡	構成資産内	第48次発掘調査	レベル0	否	地下遺構の保存を前提として行う発掘調査であり、構成資産の景観・眺望への負の影響は一時的である。また、調査期間中に発掘調査現場を公開することにより、来訪者に地下遺構の価値を伝達できる。	三内丸山遺跡センター
三内丸山遺跡	構成資産内	災害復旧工事	レベル1	否	法面崩落の拡大防止のために行う工事であり、本工事の実施により顕著な普遍的価値を示す要素が永続的に保護できる。また、三内丸山遺跡史跡整備検討委員会において景観に配慮した工法を検討し、景観・眺望への影響が軽微であることを確認している。	三内丸山遺跡センター

構成資産名	行為地	行為の概要	影響の有無	詳細分析の 要否	判断理由	記録作成機関
三内丸山遺跡	構成資産内	立体表示竪穴建物第186号解体・組立	レベル0	否	本事業による掘削深度は保護盛土の範囲内に収まる。老朽化した竪穴建物の解体・組立であり、現状の景観や眺望に変化をもたらすものではない。また、本事業によって、顕著な普遍的価値を示す諸要素である地下遺構(竪穴建物跡)の価値伝達に寄与する。	三内丸山遺跡センター
三内丸山遺跡	構成資産内	子どもの墓覆屋撤去	レベル2	要	本工事は資産への影響の低減を図っているものの、撤去により一時的にはあるが、構成資産内の景観や眺望に影響を与える可能性がある。	三内丸山遺跡センター
三内丸山遺跡	構成資産内	西盛土展望エリア整備	レベル2	要	本工事は価値の伝達に必要な整備であるが、盛土工等で土地の形状変更を伴うもので、構成資産内の景観に影響を与える可能性がある。	三内丸山遺跡センター
三内丸山遺跡	構成資産内	三内丸山縄文夏祭りステージイベント	レベル0	否	本イベントに伴うステージ設置にあたり、掘削を伴わないため、地下への影響は皆無である。また、景観・眺望の変化も一時的である。	三内丸山遺跡センター
三内丸山遺跡	構成資産内	樹木伐採	レベル0	否	樹木伐採にあたり、掘削や抜根を伴わないため、地下への影響は皆無である。また、伐採箇所は視点場から視認できず、景観・眺望への負の影響は皆無である。	三内丸山遺跡センター
三内丸山遺跡	構成資産内	西側法面保護工事	レベル2	要	本工事は資産の保存のために必要な整備であるが、表土の整形で土地の形状変更を伴うことから、資産に影響を与える可能性がある。	三内丸山遺跡センター
三内丸山遺跡	構成資産内	樹木ラベル設置	レベル1	否	樹木ラベルの設置は、地上部分で行われるものであり、掘削や抜根を伴わないため、地下への影響は皆無である。また、景観・眺望にはほぼ変化が生じない。	三内丸山遺跡センター
御所野遺跡	構成資産内	復元竪穴建物修復作業	レベル0	否	原状復旧を目的とした行為であり、構成資産に影響は無い。	一戸町教育委員会
御所野遺跡	構成資産内	散水栓BOX交換工事	レベル0	否	原状復旧を目的とした行為であり、構成資産に影響は無い。	一戸町教育委員会
御所野遺跡	構成資産内	枯れ枝伐採	レベル1	否	視点場からの眺望に影響を及ぼす行為であるが、枯れ木の伐採により景観の向上に寄与するため、構成資産に負の影響は無い	一戸町教育委員会
御所野遺跡	構成資産内	仮設工作物設置	レベル0	否	イベント開催に伴うテント、テーブルの設置で、終了後は早急に撤去し、構成資産に影響は無い。	一戸町教育委員会

構成資産名	行為地	行為の概要	影響の有無	詳細分析の 要否	判断理由	記録作成機関
伊勢堂岱遺跡	構成資産内	園路枕木の交換	レベル0	否	掘削を伴わず、既設の枕木の交換であるため。	北秋田市
大湯環状列石	構成資産内	電気柵設置	レベル1	否	電気柵等設備の設置により一時的な視覚的影響が生ずるが、支柱等は保護盛土層内での設置となるため、OUV諸要素に対して負の影響を与えるものではない。	鹿角市教育委員会
大湯環状列石	構成資産内	ストーンサークル夏至祭2023	レベル0	否	構成資産内をイベント会場としていることから、機材等設置により一時的な視覚的影響が生ずる。掘削を伴わない行為であることから、OUV諸要素に対して負の影響を与えるものではない。	鹿角市教育委員会
大湯環状列石	構成資産内	大鹿魂祭の開催	レベル0	否	構成資産内へのテント等の仮設物を設置することより、一時的な視覚的影響が生ずるが、掘削を伴わないことからOUV諸要素に対して負の影響を与えるものではない。	鹿角市教育委員会
大湯環状列石	構成資産内	県道66号線での交通事故にともなう電話柱の交換	レベル1	否	構成資産内での工事となるが、対象となる電話柱は平成30年度に更新作業を行っており、立ち合いの結果遺構遺物の検出がないことを確認している。そのため、OUV諸要素に対して負の影響を与えるものではない。	鹿角市教育委員会

構成資産名	行為地	行為の概要	影響の有無	詳細分析の 要否	判断理由	記録作成機関
大湯環状列石	構成資産内	電気柵撤去	レベル1	否	電気柵等設備を撤去するが、バッテリー設置個所の目印として角杭の設置を行うことから一時的な視覚的影響が生ずる。角杭の設置は保護盛土層内で留めることから、OUV諸要素に対して負の影響を与えるものではない。	鹿角市教育委員会
大湯環状列石	構成資産内	万座環状列石物見台撤去	レベル1	否	工作物(物見台)の撤去により視覚的な変化は生じるが、老朽化した施設の撤去であり、掘削行為を伴わない方法で実施するため、OUV諸要素に対して負の影響を与えるものではない。	鹿角市教育委員会
大湯環状列石	構成資産内	電気柵設置(2024年度史跡公開に向けた設置作業)	レベル1	否	電気柵等設備の設置により一時的な視覚的影響が生ずるが、支柱等は保護盛土層内での設置となるため、OUV諸要素に対して負の影響を与えるものではない。	鹿角市教育委員会
大森勝山遺跡	構成資産内	仮設トイレ・プレハブ等設置	レベル0	否	本行為は、来訪者用の仮設トイレ及びガイド待機所としてプレハブを設置するものである。基礎を設置しない仮設物につき地下への影響が皆無であり、また、視点場から仮設物を視認することもできず、景観・眺望に与える負の影響もない。以上のように、本行為はOUV及び属性への影響はないことから、評価指針表5のレベル0に該当し、詳細分析は不要と判断された。	弘前市教育委員会
大森勝山遺跡	構成資産内	大森勝山じょうもん祭りににおける仮設展望台・仮設テント等設置	レベル0	否	本行為は、イベント開催にあたり仮設物を設置するものである。仮設物の基礎は保護盛土内に収まることから地下への影響が皆無であり、また、視点場から仮設物を視認できるが、一時的に設置するものであることから景観・眺望に与える影響は軽微である。以上のように、本行為はOUV及び属性への影響はないことから、評価指針表5のレベル0に該当し、詳細分析は不要と判断された。	弘前市教育委員会

構成資産名	行為地	行為の概要	影響の有無	詳細分析の 要否	判断理由	記録作成機関
高砂貝塚	構成資産内	第13回とうや湖縄文まつり	レベル0	否	事業に係る設営は簡易テントの設置のみで、地下への影響はない。よって属性及びOUVへの影響はないものと判断した。	洞爺湖町教育委員会
亀ヶ岡石器時代遺跡	構成資産内	井戸蓋設置工事	レベル0	否	史跡整備までの暫定的な措置であって、地下遺構や地形に与える影響はなく、井戸蓋の設置により来訪者の安全性が向上するため。	つがる市教育委員会
亀ヶ岡石器時代遺跡	構成資産内	イベント用ステージ等設置	レベル0	否	ステージなどの諸施設の設置に際して固定具を地中に打ち込まず地下の遺構・遺物に与える影響はないため。	つがる市教育委員会
亀ヶ岡石器時代遺跡	構成資産内	温度観測機器設置	レベル0	否	過去の発掘調査の掘削範囲内の設置であり、地下の遺構・遺物に与える影響はないため。	つがる市教育委員会
亀ヶ岡石器時代遺跡	構成資産内	個人住宅撤去	レベル0	否	撤去に当たっては既存の掘削範囲の中で行い、遺構・遺物の保存に与える影響はない上に、撤去により視点場からの景観が改善されるため。	つがる市教育委員会
亀ヶ岡石器時代遺跡	構成資産内	盛土厚確認を目的とした発掘調査	レベル0	否	近年の盛土が想定される範囲でのトレンチ調査であり、遺構や遺物包含層が確認された場合はその場で掘削を止めて保存に留意するため。	つがる市教育委員会
亀ヶ岡石器時代遺跡	構成資産内	歩行者用マットの設置	レベル0	否	史跡整備までの暫定的措置であり、マットの設置と固定のための措置が資産の価値を構成する遺構・遺物に与える影響はないと判断されるため。	つがる市教育委員会
是川石器時代遺跡	構成資産内	史跡整備に伴う地形造成等工事実施設計	レベル3	要	旧来の地形を再現することを目的とするものであるが、資産への直接的な影響及び眺望への影響が懸念されるため。	八戸市埋蔵文化財センター是川縄文館
是川石器時代遺跡	構成資産内	電話柱撤去	レベル1	否	既存の掘削範囲内で撤去するため、資産への影響は軽微であり、眺望が改善されることから、保存管理方針に合致するため。	八戸市埋蔵文化財センター是川縄文館

【詳細分析を実施した案件】

構成資産名	行為地	行為の概要	分析方法	分析結果	評価理由	記録作成機関
大平山元遺跡	構成資産内	ガイダンス施設建設	評価報告書	負の影響はない	建設にあたって影響が最小限におさえられ、資産への負の影響は皆無である。	外ヶ浜町教育委員会
三内丸山遺跡	構成資産内	子どもの墓覆屋撤去	土地・地形への影響、水源・水脈等への影響、景観・眺望への影響、来訪者への影響を分析	負の影響はない	資産の土地・地形及び地下遺構や遺物への影響、地下遺構や遺物の保存に寄与する水源、水脈等への影響、資産内での景観・眺望への影響、来訪者への影響を最小化するための措置が講じられている。	三内丸山遺跡センター
三内丸山遺跡	構成資産内	西盛土展望エリア整備	土地・地形への影響、水源・水脈等への影響、景観・眺望への影響、来訪者への影響を分析	負の影響はない	資産の土地・地形及び地下遺構や遺物への影響、地下遺構や遺物の保存に寄与する水源、水脈等への影響、資産内での景観・眺望への影響、来訪者への影響を最小化するための措置が講じられている。	三内丸山遺跡センター
三内丸山遺跡	構成資産内	西側法面保護工事	土地・地形への影響、水源・水脈等への影響、景観・眺望への影響、来訪者への影響を分析	負の影響はない	資産の土地・地形及び地下遺構や遺物への影響、地下遺構や遺物の保存に寄与する水源、水脈等への影響、資産内での景観・眺望への影響、来訪者への影響を最小化するための措置が講じられている。	三内丸山遺跡センター
是川石器時代遺跡	構成資産内	史跡整備に伴う地形造成等工事実施設計		分析中		八戸市埋蔵文化財センター是川縄文館

表4 構成資産の公有地化率(観察指標Ⅱ-5関係)

	構成資産名	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2023年度備考
001	大平山元遺跡	71.41%	71.41%	71.41%	71.41%	71.41%	
002	垣ノ島遺跡	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	
003	北黄金貝塚	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	
004	田小屋野貝塚	45.00%	67.00%	84.00%	86.00%	86.00%	
005	二ツ森貝塚	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	
006	三内丸山遺跡	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	
007	大船遺跡	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	
008	御所野遺跡	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	
009	入江貝塚	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	
010	小牧野遺跡	83.18%	83.18%	83.18%	83.18%	100.00%	
011	伊勢堂岱遺跡	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	
012	大湯環状列石	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	
013	キウス周堤墓群	50.60%	50.60%	50.60%	50.60%	50.60%	
014	大森勝山遺跡	99.80%	99.80%	99.80%	99.80%	99.80%	
015	高砂貝塚	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	
016	亀ヶ岡石器時代遺跡	43.00%	43.00%	43.00%	43.70%	47.72%	
017	是川石器時代遺跡	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	

表5 構成資産の保存活用協議会等の開催数(観察指標Ⅱ-11関係)

	構成資産名	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2023年度備考
001	大平山元遺跡	1	1	1	2	2	大平山元遺跡世界遺産協議会(2023年4月1日)、外ヶ浜町大平山元遺跡等整備活用検討会議(2023年8月9日)
002	垣ノ島遺跡	4	1	1	2	2	函館市縄文遺跡群保存活用協議会(2023年11月21日、2024年2月16日)
003	北黄金貝塚	0	1	0	0	1	北黄金貝塚保存活用協議会(2023年6月5日、書面開催)
004	田小屋野貝塚	0	2	2	4	3	史跡亀ヶ岡石器時代遺跡・田小屋野貝塚保存整備検討委員会(2023年6月23日、2023年9月23日、2023年12月15日)
005	二ツ森貝塚	9	6	0	0	1	二ツ森貝塚保存管理活用連絡協議会(2023年7月31日)
006	三内丸山遺跡	1	7	6	7	6	三内丸山遺跡保存活用推進協議会(2024年3月21日)、三内丸山遺跡発掘調査委員会(2023年8月24日、2023年10月4日、2024年3月19日)、三内丸山遺跡史跡整備検討委員会(2023年8月17日、2023年11月14日)
007	大船遺跡	2	1	1	2	2	函館市縄文遺跡群保存活用協議会(2023年11月21日、2024年2月16日)
008	御所野遺跡	1	1	1	5	3	岩手県世界遺産保存活用推進協議会(2024年3月27日)、岩手県世界遺産保存活用推進協議会、縄文保存活用検討部会(2024年2月8日)、岩手県3つの世界遺産連携会議(2024年2月1日)
009	入江貝塚	1	1	1	0	0	
010	小牧野遺跡	1	1	1	1	1	青森市「縄文遺跡」保存活用連絡会議(2024年3月21日)
011	伊勢堂岱遺跡	1	1	1	1	3	伊勢堂岱遺跡保存活用推進協議会(2024年3月27日)、史跡伊勢堂岱遺跡整備検討委員会(2023年7月28日、2023年11月17日)
012	大湯環状列石	0	0	0	2	3	特別史跡大湯環状列石保存活用計画策定検討委員会(2023年7月5日、2023年12月5日、2024年2月6日)
013	キウス周堤墓群	4	2	5	5	4	キウス周堤墓群保存活用連絡会議(2024年3月27日)、史跡キウス周堤墓群整備委員会(2023年9月11日、2023年10月20日、2024年2月28日)
014	大森勝山遺跡	9	4	7	6	7	史跡大森勝山遺跡保存活用推進会議(2023年6月2日、2023年7月21日、2023年11月29日、2024年3月22日)、史跡大森勝山遺跡整備指導委員会(2023年5月31日、2023年9月22日、2024年1月24日)
015	高砂貝塚	1	1	1	0	0	
016	亀ヶ岡石器時代遺跡	0	2	2	4	3	史跡亀ヶ岡石器時代遺跡・田小屋野貝塚保存整備検討委員会(2023年6月23日、2023年9月23日、2023年12月15日)
017	是川石器時代遺跡	4	3	2	2	3	八戸市是川石器時代遺跡保存活用連絡会議(2024年3月18日)、八戸市史跡是川石器時代遺跡整備検討委員会(2023年9月22日、2023年12月21日)
合計		39	35	32	43	44	

表6 資産の調査研究(観察指標Ⅱ-12関係)

【調査研究の実施状況】

調査研究の内容	実施主体	実施期間	概要	別添資料の有無	補助金等
令和5年度北海道・北東北の縄文遺跡群 来訪者動向調査	縄文遺跡群世界遺産本部	2023年8月	北海道・北東北の縄文遺跡群を構成する17の資産で実施した来訪者の行動や満足度に関する調査。	☐ あり ☒ なし	なし
「ユネスコ世界遺産登録記念 北の縄文 世界と国宝」展に係る調査	北海道博物館	2023年4月1日～2023年 7月21日	特別展開催のための資料調査	☐ あり ☒ なし	なし
函館市南茅部地域周辺における縄文時 代の食変遷3	函館市縄文文化交流センター (京都大学、北海道教育庁、北海道埋蔵 文化財センター、東京大学総合研究博物 館)	2023年10月～2024年3月	南茅部地域から出土した土器を試料として用い、土器で煮炊きした有機物の起源推定および煮炊き内容物の復元を行った。	☒ あり ☐ なし	なし
花粉分析	つがる市教育委員会・古代の杜研究舎	2023年8月16日～10月18 日	2022年度に資産内及び周囲の低地部分で採取したボーリングコアを用いて、縄文時代に生えていた樹種を数量的に把握する調査を行った。	☐ あり ☒ なし	なし
特別史跡三内丸山遺跡第48次発掘調査	三内丸山遺跡センター	2023年6月1日～2023年 10月31日	三内丸山遺跡南地区東側の土坑墓及び竪穴遺構の時期確認のため発掘調査を実施した。調査面積545㎡。	☐ あり ☒ なし	県内遺跡発掘調査等事業
三内丸山遺跡特別研究推進事業(共同研 究)	三内丸山遺跡センター	2023年12月9日、2024年 2月10日、3月18日	共同研究「円筒土器文化における集落の実態をさぐる」の研究会議を開催し、北海道・北東北の円筒土層式土器の比較検討を行った。	☐ あり ☒ なし	なし
三内丸山遺跡特別研究推進事業(公募研 究)	三内丸山遺跡センター	2023年4月～2024年3月	三内丸山遺跡の全体像解明並びに円筒土器文化、縄文文化に関する調査研究を推進するため、公募研究を実施した(2件採択)。 ・「円筒土器文化圏の集落形態と変遷に関する比較考古学的研究」 ・「縄文人のDNAを解読する一堆积物からDNAを取り出せるか?」	☐ あり ☒ なし	なし
遺跡環境調査	三内丸山遺跡センター	随時	露出展示遺構の長期的な保存・公開に向けて、覆屋内の気温・湿度等のデータを収集するとともに、北の谷において有機質遺物の保存状況をモニタリングするための地下水位・水質調査を実施した。	☐ あり ☒ なし	なし
関連遺跡調査	三内丸山遺跡センター	2024年2月	出土品の3Dデータの作成及び活用に関する先進事例調査を実施した。	☐ あり ☒ なし	なし
編組技法からみた縄文時代の技術知の解 明	八戸市埋蔵文化財センター是川縄文館・ 金沢大学人間社会研究域附属古代文 明・文化資源学研究所特任准教授 佐々 木由香	2023年4月～2024年3月	中居遺跡の藍胎漆器や繊維・編組製品の分析による、素材・製作技法の解明	☐ あり ☒ なし	あり

【調査研究成果等を掲載した報告書等】

名称	作成主体	規格・頁数	発行部数	言語	概要	補助金等
令和5年度北海道・北東北の縄文遺跡群 来訪者動向調査集計結果	縄文遺跡群世界遺産本部	電子データ A4・68頁	Web上での公開	日本語	2023年度に実施した来訪者動向調査 の結果を取りまとめたもの。	なし
北海道博物館第9回特別展「ユネスコ世界遺産登録記念 北の縄文世界と国宝」	北海道博物館他編	A4版・127頁	2,379部	日本語	北海道博物館第9回特別展の展示図録	なし
北海道博物館第9回特別展「ユネスコ世界遺産登録記念 北の縄文世界と国宝」	北海道博物館他編	A4版・127頁	2,379部	日本語	北海道博物館第9回特別展の展示図録	なし
史跡亀ヶ岡石器時代遺跡・田小屋野貝塚整備基本計画書	つがる市	A4版・164頁	300部	日本語	過去の発掘調査結果や資産の現況を分析し、史跡整備の基本計画をまとめた	国宝重要文化財等保存・活用事業費補助金
青森県埋蔵文化財調査報告書第645集 三内丸山遺跡48	三内丸山遺跡センター	A4・174頁	370部	日本語	2020年～2023年度に実施した第44～48次発掘調査の報告書	県内遺跡発掘調査等事業
特別史跡三内丸山遺跡研究紀要5	三内丸山遺跡センター	A4・52頁	500部	日本語	1 2022年度の発掘調査について 2 研究ノート 3 特別研究推進事業成果概要報告 4 三内丸山遺跡出土品の保存修理事業について 5 三内丸山遺跡出土品の再整理事業に係る資料の考察	なし
2023年度特別史跡三内丸山遺跡報告会 発表資料	三内丸山遺跡センター	A4・28頁	Web上での公開	日本語	第1部 発掘調査成果報告 第2部 特別研究成果報告	なし
特別史跡三内丸山遺跡第48次発掘調査 現地説明会	三内丸山遺跡センター	A3・2頁	150部	日本語	第48次発掘調査成果についての現地説明	なし
特別展 三内丸山とヒスイー本州最北に集う緑と技術ー	三内丸山遺跡センター	A5・62頁	900部	日本語	特別展「三内丸山とヒスイー本州最北に集う緑と技術ー」のガイドブック	なし
特別展 三内丸山と漆ーくらしを彩る技ー	三内丸山遺跡センター	A5・58頁	1,000部	日本語	特別展「三内丸山と漆ーくらしを彩る技ー」のガイドブック	なし
史跡キウス周堤墓群 第8次調査	千歳市教育委員会	A4判(縦)・88頁	300部	日本語	史跡整備事業に伴い実施したキウス1号・2号周堤墓の第4次調査(1964・1965年)検出遺構の検証発掘報告	歴史活き活き！史跡等総合活用整備事業
北陸の晩期縄文文化	八戸市埋蔵文化財センター 是川縄文館	A4・94頁	500部	日本語	2023年度是川縄文館特別展図録	なし
研究紀要第13号	八戸市埋蔵文化財センター 是川縄文館	A4・33頁	500部	日本語	・構成資産出土品に係る研究報告等1本掲載。	なし

表7 関連文化財の調査研究(観察指標Ⅱ-13関係)

名称	作成主体	規格・頁数	発行部数	言語	概要	補助金等
函館市 臼尻A遺跡(3)	函館市教育委員会・ 一般財団法人 道南歴史文化振興財団	A4・100頁	300部	日本語	臼尻漁港臨港道路工事用地内埋蔵文化財発掘調査報告書	なし
噴火湾文化Vol.18	伊達市噴火湾文化研究所	A4,16頁	5,000部	日本語	市内文化財についての概説	なし
函館市 大船F遺跡	函館市教育委員会・ 一般財団法人 道南歴史文化振興財団	A4・80頁	300部	日本語	一般国道278号尾札部道路工事用地内埋蔵文化財発掘調査報告書	なし
函館市 大船E遺跡(2)	函館市教育委員会・ 一般財団法人 道南歴史文化振興財団	A4・34頁	300部	日本語	一般国道278号尾札部道路工事用地内埋蔵文化財発掘調査報告書	なし
函館市 大船J遺跡	函館市教育委員会・ 一般財団法人 道南歴史文化振興財団	A4・56頁	300部	日本語	一般国道278号尾札部道路工事用地内埋蔵文化財発掘調査報告書	なし
函館市 大船G遺跡	函館市教育委員会・ 一般財団法人 道南歴史文化振興財団	A4・202頁	300部	日本語	一般国道278号尾札部道路工事用地内埋蔵文化財発掘調査報告書	なし
2023年度一戸町文化財年報	一戸町教育委員会	A4・53P	150部	日本語	世界遺産関係事業実施状況、文化財関係事業実施状況等を収録。	なし
市内遺跡調査報告書4	千歳市教育委員会	A4判(縦)・64頁	300部	日本語	構成資産に関連するキウス12遺跡における、史跡整備事業に伴う埋蔵文化財包蔵地試掘調査報告(所収)	市内遺跡発掘調査等

表8 構成資産の調査研究等を担う専門職員の数(観察指標Ⅱ-14関係)

No.	構成資産名	自治体名	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	前年比	備考
001	大平山元遺跡	外ヶ浜町	1名	1名	1名	1名	1名	1名	0	外ヶ浜町教育委員会社会教育課
002	垣ノ島遺跡	函館市	3名	3名	3名	3名	2名	2名	0	函館市教育委員会生涯学習部文化財課
007	大船遺跡									
003	北黄金貝塚	伊達市	1名	1名	1名	1名	1名	1名	0	伊達市教育委員会生涯学習課
004	田小屋野貝塚	つがる市	4名	4名	4名	4名	4名	4名	0	つがる市教育委員会社会教育文化課
016	亀ヶ岡石器時代遺跡									
005	二ツ森貝塚	七戸町	1名	1名	1名	1名	1名	1名	0	七戸町教育委員会世界遺産対策室
006	三内丸山遺跡	青森県	8名	9名	9名	9名	10名	10名	0	青森県教育庁三内丸山遺跡センター
008	御所野遺跡	一戸町	4名	3名	3名	3名	3名	3名	0	一戸町教育委員会世界遺産課
009	入江貝塚	洞爺湖町	2名	2名	2名	2名	2名	2名	0	洞爺湖町教育委員会社会教育課
015	高砂貝塚									
010	小牧野遺跡	青森市	4名	3名	3名	3名	3名	3名	0	青森市教育委員会事務局文化遺産課
011	伊勢堂岱遺跡	北秋田市	1名	1名	1名	1名	2名	2名	0	北秋田市教育委員会生涯学習課
012	大湯環状列石	鹿角市	3名	2名	2名	2名	2名	2名	0	鹿角市教育委員会大湯ストーンサークル館
013	キウス周堤墓群	千歳市	2名	3名	5名	5名	5名	5名	0	千歳市教育委員会教育部主幹(国指定史跡担当)、埋蔵文化財センター
014	大森勝山遺跡	弘前市	3名	2名	3名	2名	2名	2名	0	弘前市教育委員会文化財課
017	是川石器時代遺跡	八戸市	5名	5名	5名	5名	5名	6名	1	八戸市埋蔵文化財センター是川縄文館
—	北海道の構成資産	北海道	2名	3名	3名	4名	4名	4名	0	北海道環境生活文化局文化振興課縄文世界遺産推進室1名 北海道教育庁生涯学習推進局文化財・博物館課3名
—	青森県の構成資産	青森県	5名	9名	9名	8名	7名	7名	0	文化財保護課5人 青森県教育庁三内丸山遺跡センター世界文化遺産課2人
—	岩手県の構成資産	岩手県	2名	3名	3名	3名	3名	4名	1	岩手県文化スポーツ部文化振興課、 岩手県教育委員会事務局生涯学習文化財課
—	秋田県の構成資産	秋田県	3名	5名	5名	7名	7名	7名	0	秋田県教育庁生涯学習課文化財保護室
合計			54名	60名	63名	64名	64名	66名	2	

表9 公共事業の発注件数(観察指標Ⅲ-1関係)

	構成資産名	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2023年度備考
001	大平山元遺跡	0	0	0	0	0	
002	垣ノ島遺跡	1	1	0	3	2	・ 漁港工事2件
003	北黄金貝塚	0	0	2	1	0	
004	田小屋野貝塚	3	0	1	1	1	・ 亀ヶ岡石器時代遺跡と田小屋野貝塚を結ぶ仮設歩道（北側部分）の設置工事
005	二ツ森貝塚	0	0	2	0	0	
006	三内丸山遺跡	1	3	0	0	2	・ 災害復旧工事 ・ 法面保護工事
007	大船遺跡	1	2	3	1	1	・ 道路工事
008	御所野遺跡	0	1	1	1	1	・ 地すべり防止事業
009	入江貝塚	1	0	0	0	0	
010	小牧野遺跡	0	0	0	0	0	
011	伊勢堂岱遺跡	4	0	0	0	0	
012	大湯環状列石	0	0	0	0	0	
013	キウス周堤墓群	0	1	0	0	0	
014	大森勝山遺跡	0	0	1	0	0	
015	高砂貝塚	1	2	1	0	0	
016	亀ヶ岡石器時代遺跡	2	0	1	0	1	・ 亀ヶ岡石器時代遺跡と田小屋野貝塚を結ぶ仮設歩道（北側部分）の設置工事
017	是川石器時代遺跡	0	0	0	0	0	
合計		14	10	12	7	8	

表10 民間の開発行為件数(観察指標Ⅲ-2関係)

【開発許可申請件数】

法令・制度等	条文	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2023年度備考
文化財保護法	第93条	4件	1件	1件	3件	1件	伊勢堂岱遺跡1件
	第125条(資産外)	3件	4件	5件	3件	3件	是川石器時代遺跡3件
都市計画法	第29条	0件	0件	0件	0件	0件	
急傾斜地の崩壊による災害の防止に関する法律	第7条	0件	0件	0件	0件	0件	
土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律	第10条	0件	0件	0件	0件	0件	
都市公園法(青森県都市公園条例)	第6条	0件	0件	5件	5件	5件	三内丸山遺跡5件
砂利採取法	第16条	1件	1件	1件	1件	2件	田小屋野遺跡1件、亀ヶ岡石器時代遺跡1件
森林法	第10条の2	2件	0件	0件	30件	0件	
	第10条の8						
	第34条1項						
	第34条2項						
	第34条の2						
	第34条の3						
	第34条の4						
河川法	第20条	0件	0件	0件	0件	0件	
	第24条						
	第25条						
	第26条1項						
	第27条1項						
	第55条1項						
千歳市普通河川条例	第5条	0件	0件	0件	0件	0件	
洞爺湖町普通河川管理条例	第5条	0件	0件	0件	0件	0件	
弘前市法定外公共物管理条例	第4条	0件	0件	0件	0件	0件	
函館市普通河川管理条例	第10条	0件	0件	0件	0件	0件	
砂防法(砂防法施行条例:秋田県条例)	第4条	0件	0件	0件	0件	0件	
農地振興地域の整備に関する法律	第15条の2	2件	3件	2件	0件	0件	
	第15条の4						
農地法	第4条第1項	1件	2件	0件	2件	1件	御所野遺跡1件
	第5条第1項						
道路法	第24条	3件	0件	1件	6件	6件	垣ノ島遺跡2件、三内丸山遺跡3件、大船遺跡1件
	第32条						
墓地、埋葬等に関する法律	第10条	0件	0件	0件	0件	0件	
函館市墓地条例	第8条	4件	3件	9件	10件	3件	垣ノ島遺跡3件
八戸市墓地、埋葬等に関する法律施行細則	第3条	0件	0件	0件	0件	0件	
漁港漁場整備法	第39条	0件	0件	0件	0件	0件	
北海道自然環境等保全条例	第30条	0件	0件	0件	0件	0件	
合計		20件	14件	24件	60件	21件	

表11 民間の開発行為件数(観察指標Ⅲ-2関係)

【建築確認件数】

法令・制度等	条文	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2023年度備考
建築確認件数		0件	1件	2件	3件	4件	三内丸山遺跡4件

表12 景観条例に基づく届出件数(観察指標Ⅲ-3関係)

【届出件数】

	構成資産名	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2023年度備考
001	大平山元遺跡	0件	3件	2件	1件	7件	
002	垣ノ島遺跡	0件	0件	0件	0件	1件	
003	北黄金貝塚	0件	0件	0件	0件	0件	
004	田小屋野貝塚	0件	0件	0件	0件	0件	
005	ニツ森貝塚	0件	0件	0件	0件	0件	
006	三内丸山遺跡	0件	0件	2件	1件	5件	
007	大船遺跡	0件	0件	0件	1件	0件	
008	御所野遺跡	1件	3件	0件	3件	2件	
009	入江貝塚	0件	0件	1件	0件	0件	
010	小牧野遺跡	0件	0件	0件	0件	0件	
011	伊勢堂岱遺跡	0件	0件	0件	0件	0件	
012	大湯環状列石	0件	0件	0件	0件	0件	
013	キウス周堤墓群	0件	0件	0件	0件	1件	
014	大森勝山遺跡	0件	0件	0件	0件	0件	
015	高砂貝塚	0件	0件	0件	0件	0件	
016	亀ヶ岡石器時代遺跡	0件	0件	0件	0件	0件	
017	是川石器時代遺跡	0件	0件	0件	1件	0件	
合計		1件	6件	5件	7件	16件	

表13 景観条例に基づく届出件数(観察指標Ⅲ-3関係)

【事前協議件数】

	構成資産名	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2023年度備考
001	大平山元遺跡	0件	3件	2件	1件	6件	
002	垣ノ島遺跡	0件	0件	0件	0件	1件	
003	北黄金貝塚	0件	0件	0件	0件	0件	
004	田小屋野貝塚	0件	0件	0件	0件	0件	
005	ニツ森貝塚	0件	0件	0件	0件	0件	
006	三内丸山遺跡	0件	0件	0件	1件	0件	
007	大船遺跡	0件	0件	0件	1件	0件	
008	御所野遺跡	1件	3件	0件	0件	0件	
009	入江貝塚	0件	0件	1件	0件	0件	
010	小牧野遺跡	0件	0件	0件	0件	0件	
011	伊勢堂岱遺跡	0件	0件	0件	0件	0件	
012	大湯環状列石	0件	0件	0件	0件	0件	
013	キウス周堤墓群	0件	0件	0件	0件	1件	
014	大森勝山遺跡	0件	0件	0件	0件	0件	
015	高砂貝塚	0件	0件	0件	0件	0件	
016	亀ヶ岡石器時代遺跡	0件	0件	0件	0件	0件	
017	是川石器時代遺跡	0件	0件	0件	0件	0件	
合計		1件	6件	3件	3件	8件	

表14 緩衝地帯及びその周辺における遺産影響評価の実施状況(観察指標Ⅲ-4関係)

【開発行為等の詳細分析の要否判断結果】

構成資産名	行為地	開発等の概要	影響の有無	詳細分析の要否	判断理由	記録作成機関
大平山元遺跡	緩衝地帯	ガイダンス施設建設工事	レベル1	要	構成資産の隣接地で行われる建物の建設工事であるため。	外ヶ浜町教育委員会
垣ノ島遺跡	緩衝地帯	来訪者の案内窓口となる施設の建築	レベル1	否	建築予定地は過去の史跡整備時に客土した箇所であり、加えて大規模な基礎を設けず据え置く仕様であることから、地下遺構への影響は僅かである。また、外壁はネイビー色を基調とし、木製のルーバーパネルを設置するなど、周囲の景観との調和を考慮している。	函館市教育委員会
垣ノ島遺跡	緩衝地帯	案内窓口施設周辺の舗装	レベル0	否	視点場からは視認できず、かつ隣接する既存の園路と同じ赤茶色のカラーアスファルトを採用していることから、周囲の景観と調和している。	函館市教育委員会
垣ノ島遺跡	緩衝地帯	階段および園路の砂利敷地の舗装	レベル1	否	施工区域は過去の史跡整備時に盛土造成した箇所であるため、機械での切込砂利の掘削による地下遺構への影響は皆無である。また、既存の園路と同じ黒色の細粒度アスファルトを採用することで、周囲の景観と調和するよう考慮している。	函館市教育委員会
垣ノ島遺跡	緩衝地帯	飲食店の建設	レベル0	否	高さを抑えた平屋建てとし、箱型・陸屋根というシンプルな意匠に、外壁は白色、屋根材色は黒色と落ち着いた色彩を選択することで、遺跡および周囲の景観と調和のとれた外観となるよう、配慮している。また、視点場からは視認できない。	函館市教育委員会
田小屋野貝塚	緩衝地帯	案内看板の撤去	レベル0	否	撤去工事は既存の掘削範囲に収まり、地形等への影響はない。案内看板の計画的な統廃合により景観が改善され、来訪者の利便性が向上するため。	つがる市教育委員会
田小屋野貝塚	緩衝地帯	農地法面の復旧工事	レベル0	否	新たな掘削を伴わず、地形等に与える影響はない。視点場からも視認されず景観に与える影響もないため。	つがる市教育委員会

構成資産名	行為地	開発等の概要	影響の有無	詳細分析の要否	判断理由	記録作成機関
田小屋野貝塚	緩衝地帯	史跡間の暫定歩道整備	レベル0	否	資産周辺の地形等に与える影響はなく、景観に与える影響は軽微かつ一時的である。史跡整備までの暫定的措置であり、資産の価値に与える影響はないため。	つがる市教育委員会
二ツ森貝塚	緩衝地帯	駐車場進入路改良工事	レベル0	否	視点場からの景観に大きな変化がないため。	七戸町教育委員会
二ツ森貝塚	緩衝地帯	作業場の建築	レベル0	否	視点場からの景観に大きな変化がないため。	七戸町教育委員会
三内丸山遺跡	緩衝地帯	物件調査	レベル0	否	顕著な普遍的価値と密接な関係にある地形、景観・眺望に変化が生じるものではない。	三内丸山遺跡センター
三内丸山遺跡	緩衝地帯	既設電柱への変圧器増設・低圧引込線新設工事	レベル0	否	顕著な普遍的価値と密接な関係にある地形、景観・眺望が生じるものではない。	三内丸山遺跡センター
三内丸山遺跡	緩衝地帯	災害復旧工事	レベル1	否	法面崩落の拡大防止のために行う工事であり、本工事の実施により顕著な普遍的価値を示す要素が永続的に保護できる。また、三内丸山遺跡史跡整備検討委員会において景観に配慮した工法を検討し、景観・眺望への影響が軽微であることを確認している。	三内丸山遺跡センター
三内丸山遺跡	緩衝地帯	既設電柱への変圧器増設追加	レベル0	否	顕著な普遍的価値と密接な関係にある地形、景観・眺望が生じるものではない。	三内丸山遺跡センター
三内丸山遺跡	緩衝地帯	県立美術館管理柵補修工事	レベル0	否	既存の管理柵の補修に留まり、顕著な普遍的価値と密接な関係にある地形、景観・眺望に変化が生じるものではない。	三内丸山遺跡センター
三内丸山遺跡	緩衝地帯	青森市道新設改良工事	レベル0	否	顕著な普遍的価値と密接な関係にある地形、景観・眺望に変化が生じるものではない。	三内丸山遺跡センター
三内丸山遺跡	緩衝地帯	個人住宅建築	レベル0	否	顕著な普遍的価値と密接な関係にある地形、景観・眺望に変化が生じるものではない。	三内丸山遺跡センター
三内丸山遺跡	緩衝地帯	個人住宅建築	レベル0	否	顕著な普遍的価値と密接な関係にある地形、景観・眺望に変化が生じるものではない。	三内丸山遺跡センター
三内丸山遺跡	緩衝地帯	物件調査	レベル0	否	顕著な普遍的価値と密接な関係にある地形、景観・眺望に変化が生じるものではない。	三内丸山遺跡センター

構成資産名	行為地	開発等の概要	影響の有無	詳細分析の要否	判断理由	記録作成機関
三内丸山遺跡	緩衝地帯	西側法面保護工事	レベル2	要	本工事は、資産範囲内(表1参照)及び緩衝地帯において行われるため、資産範囲内のものとあわせて詳細分析を実施する。	三内丸山遺跡センター
三内丸山遺跡	緩衝地帯	既設電柱からの低圧引込線新設	レベル0	否	顕著な普遍的価値と密接な関係にある地形、景観・眺望に変化が生じるものではない。	三内丸山遺跡センター
三内丸山遺跡	緩衝地帯	個人住宅建築	レベル0	否	顕著な普遍的価値と密接な関係にある地形、景観・眺望に変化が生じるものではない。	三内丸山遺跡センター
三内丸山遺跡	緩衝地帯	個人住宅建築	レベル0	否	顕著な普遍的価値と密接な関係にある地形、景観・眺望に変化が生じるものではない。	三内丸山遺跡センター
三内丸山遺跡	緩衝地帯の外側	広告看板新設	レベル0	否	顕著な普遍的価値と密接な関係にある地形、景観・眺望に変化が生じるものではない。	三内丸山遺跡センター
三内丸山遺跡	緩衝地帯	個人住宅建築	レベル0	否	顕著な普遍的価値と密接な関係にある地形、景観・眺望に変化が生じるものではない。	三内丸山遺跡センター
三内丸山遺跡	緩衝地帯	個人住宅建築	レベル0	否	顕著な普遍的価値と密接な関係にある地形、景観・眺望に変化が生じるものではない。	三内丸山遺跡センター
三内丸山遺跡	緩衝地帯	樹木伐採	レベル0	否	樹木伐採にあたり、掘削や抜根を伴わないため、地下への影響は会務である。また、伐採箇所は視点場から視認できず、景観・眺望への負の影響は皆無である。	三内丸山遺跡センター
三内丸山遺跡	緩衝地帯	個人住宅建築	レベル0	否	顕著な普遍的価値と密接な関係にある地形、景観・眺望に変化が生じるものではない。	三内丸山遺跡センター
大船遺跡	緩衝地帯	植樹(オオヤマザクラ5本)	レベル1	否	在来樹種の植樹により、資産内および視点場からの景観の改善に寄与するものである。また植樹区域は、十分な保護層が確保されているものと確認できたため、地下遺構への影響は軽微である。	函館市教育委員会
大船遺跡	緩衝地帯	支障木の伐採	レベル1	否	カラマツやスギなど、縄文時代の景観にふさわしくない針葉樹を伐採することにより、資産内および視点場からの景観の改善に寄与するものである。また、基本的に伐根は行わないため、地下遺構への影響は皆無である。	函館市教育委員会
御所野遺跡	緩衝地帯	地すべり対策工事(地すべり防止施設の設置) 【事業者:岩手県 県北広域振興局】	レベル0	否	構成資産への影響は皆無であり、また視点場からの眺望に影響はない。	一戸町教育委員会
御所野遺跡	緩衝地帯	個人住宅屋根塗替 【事業者:個人】	レベル0	否	修景を目的とした行為で、構成資産への影響は皆無であり、また視点場からの眺望に影響はない。	一戸町教育委員会
御所野遺跡	緩衝地帯	御所野縄文公園園路舗装補修工事 【事業者:一戸町教育委員会】	レベル0	否	既存園路の補修で、構成資産への影響は皆無であり、また視点場からの眺望に影響はない。	一戸町教育委員会
御所野遺跡	緩衝地帯	太陽光発電施設設置工事 【事業者:個人】	レベル0	否	構成資産への影響は皆無であり、また視点場からの眺望影響はない。	一戸町教育委員会
大湯環状列石	緩衝地帯	鹿角市植樹祭の実施	レベル1	否	植栽の成長により将来的に修景の効果が得られる。OUV諸要素に対して負の影響を与えるものではない。	鹿角市教育委員会

構成資産名	行為地	開発等の概要	影響の有無	詳細分析の要否	判断理由	記録作成機関
大湯環状列石	緩衝地帯	大湯ストーンサークル館空調設備更新に伴う工事	レベル0	否	工事期間中はガイダンス施設敷地内への工事用車両の出入りや工作物の仮置き等が発生するが、OUV諸要素に対して負の影響を与えるものではないと判断する。	鹿角市教育委員会
大湯環状列石	緩衝地帯	ストーンサークル夏至祭2023	レベル0	否	構成資産内をイベント会場としていることから、機材等設置により一時的な視覚的影響が生ずる。掘削を伴わない行為であることから、OUV諸要素に対して負の影響を与えるものではない。	鹿角市教育委員会
大湯環状列石	緩衝地帯	大鹿魂祭の開催	レベル0	否	構成資産内へのテント等の仮設物を設置することより、一時的な視覚的影響が生ずるが、掘削を伴わないことからOUV諸要素に対して負の影響を与えるものではない。	鹿角市教育委員会
キウス周堤墓群	緩衝地帯	史跡案内所用プレハブ建物(約70㎡)の駐車場砂利路面への据置き。仮設期間は4月下旬から11月下旬まで。	レベル1	否	建物は構成資産範囲内から見えるが、構成資産周辺の景観阻害はさわめて小規模で、かつ一時的である。地表の掘削はなく、地形に与える影響はない。	千歳市教育委員会
キウス周堤墓群	緩衝地帯	史跡整備に伴うガイダンス施設建設予定地における埋蔵文化財包蔵地試掘調査。対象面積400㎡、発掘は試掘坑3㎡×8個、期間は11日間を予定。	レベル0	否	試掘坑は小規模であり、短期のうちに調査を終え発掘箇所の原状復旧を図ることから、構成資産と一体となった自然地形及び景観への負の影響は小さな一時的なものとみなされる。	千歳市教育委員会
大森勝山遺跡	緩衝地帯の外側	大森勝山遺跡ガイダンス施設整備基本設計	レベル0	要	裾野地区体育文化交流センターの改修を行い、大森勝山遺跡の価値伝達を図るガイダンス施設整備の基本設計業務である。本行為は、構成資産から離れた場所での整備であることから、OUV及び属性への影響は皆無であるため、評価指針表5のレベル0に該当するが、構成資産から離れたガイダンス施設となるため、来訪者への影響について詳細分析が必要と判断された。	弘前市教育委員会
大森勝山遺跡	緩衝地帯	大森勝山遺跡休息便益施設整備	レベル0	要	本行為は、大森勝山遺跡への来訪者用休息便益施設を緩衝地帯内に整備するものである。施設は、トイレ、休憩所及びガイドの待機部屋を兼ねた施設として整備する。本行為は、OUV及び属性への影響は皆無であり、評価指針表5のレベル0と判断されるが、構成資産隣接地に整備することから、構成資産と連続する土地、地形への影響、地下遺構や遺物への保存に寄与する水源、水脈への影響、構成資産周辺の自然地形との一体的な景観への影響及び構成資産の内外からみた眺望への影響について詳細分析の実施が必要と判断された。	弘前市教育委員会
亀ヶ岡石器時代遺跡	緩衝地帯	縄文遺跡案内所トイレの設置	レベル0	否	地面に直置きするため地中に影響を及ぼすことはなく、電気工事のための部分的な掘削も既存の掘削範囲に収まる。視点場からも視認されず景観への影響はなく、来訪者へのサービス向上につながるため。	つがる市教育委員会

構成資産名	行為地	開発等の概要	影響の有無	詳細分析の要否	判断理由	記録作成機関
亀ヶ岡石器時代遺跡	緩衝地帯	案内看板設置・撤去	レベル0	否	設置は既存の掘削範囲に収まり、地形等への影響はない。案内看板の計画的な統廃合により景観が改善され、来訪者の利便性が向上するため。	つがる市教育委員会
亀ヶ岡石器時代遺跡	緩衝地帯	Wifi環境整備	レベル0	否	配線工事による視点場からの景観の変化はわずかであり、資産の価値に与える影響はないため。	つがる市教育委員会
亀ヶ岡石器時代遺跡	緩衝地帯	史跡間の暫定歩道整備	レベル0	否	資産周辺の地形等に与える影響はなく、景観に与える影響は軽微かつ一時的である。史跡整備までの暫定的措置であり、資産の価値に与える影響はないため。	つがる市教育委員会
亀ヶ岡石器時代遺跡	緩衝地帯	公衆トイレの浄化槽入替工事に係る事前発掘調査	レベル1	否	狭小な範囲を対象として地中遺構の保存に留意して行う発掘調査であり、資産周辺の地形や景観に与える影響は軽微であるため。	つがる市教育委員会
亀ヶ岡石器時代遺跡	緩衝地帯	浄化槽入替工事	レベル1	否	発掘調査により遺構遺物が確認されなかった範囲の施工であり、地下遺構や地形に与える影響は軽微であるため。	つがる市教育委員会
亀ヶ岡石器時代遺跡	緩衝地帯	防犯カメラ設置	レベル0	否	既存電柱への設置であり、地下遺構や地形に与える影響はない。既存建物や樹木で遮蔽され、景観上突出した影響を与えないため。	つがる市教育委員会
是川石器時代遺跡	緩衝地帯	電線移設	レベル1	否	史跡指定地内であり、発掘調査により遺構の有無を確認して実施するため、地下遺構への影響は軽微である。構成資産内の電線が撤去されて眺望が改善され、OUVへの影響は軽微であるため。	八戸市埋蔵文化財センター 是川縄文館
是川石器時代遺跡	緩衝地帯	電柱移設	レベル0	否	埋蔵文化財包蔵地外であり、地下遺構への影響はない。資産内外からの眺望では視認できず、OUVへ影響がないため。	八戸市埋蔵文化財センター 是川縄文館

【詳細分析を実施した案件】

構成資産名	行為地	開発等の概要	分析方法	分析結果	評価理由	記録作成機関
大平山元遺跡	緩衝地帯	ガイダンス施設建設工事	報告書	顕著な普遍的価値、完全性、真実性への負の影響なし	・過不足のない建設面積にとどめ、地形を大きく改変しないよう留意 ・工事の際に地下に及ぶ振動を最小限に抑制するよう設計 ・周辺の自然景観になじむようなデザインを採用 ・眺望に入り込む影響を最小化	外ヶ浜町教育委員会
三内丸山遺跡	緩衝地帯	西側法面保護工事	土地・地形への影響、水源・水脈等への影響、景観・眺望への影響、来訪者への影響を分析	負の影響はない	資産の土地・地形及び地下遺構や遺物への影響、地下遺構や遺物の保存に寄与する水源、水脈等への影響、資産内での景観・眺望への影響、来訪者への影響を最小化するための措置が講じられている。	三内丸山遺跡センター
大森勝山遺跡	緩衝地帯の外側	大森勝山遺跡ガイダンス施設整備基本設計	事業による土地や地形、景観、眺望、来訪者への影響などについて、設計内容を検討。	顕著な普遍的価値、完全性、真実性への負の影響なし	緩衝地帯外において整備が行われるため、資産に与える負の影響は皆無であり、構成資産とガイダンス施設の距離が離れていることによる来訪者管理の価値伝達上のリスクに対しても最大限の配慮がなされているため。	弘前市教育委員会
大森勝山遺跡	緩衝地帯	大森勝山遺跡休息便益施設整備	事業による土地や地形、地下遺構や遺物の保存に寄与する水源や水脈、自然地形、景観、眺望、来訪者への影響などについて計画内容を検討。	顕著な普遍的価値、完全性、真実性への負の影響なし	(1)現状の土地や地形の大規模な改変を行わないように施工する。 (2)整備予定地は過去に溜池として利用されていた土地であり、地下遺構及び遺物が皆無であると想定され、また資産北側を流れる大森川からの取水は行わない。 (3)外観は弘前市景観条例に定める景観形成基準に適合するように整備を行い、周辺の自然景観になじむデザインに配慮する。 (4)緩衝地帯内の視点場から視認できない場所に整備する予定である。 以上の緩和策が検討されており、構成資産への負の影響を最大限減じることが可能と考えられるため。	弘前市教育委員会

表15 来訪者数(観察指標VI-1関係)

【構成資産】

構成資産名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	月当たり平均
001 大平山元遺跡	228	559	310	349	419	380	343	225	91	32	35	76	3,047	254
002 垣ノ島遺跡	2,312	5,089	3,818	4,166	4,831	4,196	5,286	2,063	628	391	451	832	34,063	2,839
003 北黄金貝塚	1,152	2,314	4,637	3,311	1,230	1,497	1,141	729	未計測	未計測	未計測	未計測	16,011	1,334
004 田小屋野貝塚	21	253	292	296	138	325	217	112	0	0	0	0	1,654	138
005 ニツ森貝塚	397	823	499	628	509	661	583	464	冬季閉鎖	冬季閉鎖	冬季閉鎖	冬季閉鎖	4,564	380
006 三内丸山遺跡	16,635	28,473	23,650	32,603	47,599	28,352	23,501	13,292	4,163	3,806	10,657	11,848	244,579	20,382
007 大船遺跡	1,950	4,012	2,679	2,859	3,219	3,091	2,990	1,223	218	166	232	498	23,137	1,928
008 御所野遺跡	2,154	4,142	2,663	2,792	3,883	2,940	4,089	2,229	662	766	908	1,137	28,365	2,364
009 入江貝塚	395	697	912	1,738	883	842	586	422	冬季閉鎖	冬季閉鎖	冬季閉鎖	冬季閉鎖	6,475	540
010 小牧野遺跡	88	1,336	1,116	1,092	1,154	1,269	1,078	361	0	0	0	0	7,494	625
011 伊勢堂岱遺跡	322	2,304	1,488	711	1,528	1,557	1,203	冬季閉鎖	冬季閉鎖	冬季閉鎖	冬季閉鎖	冬季閉鎖	9,113	759
012 大湯環状列石	1,327	4,952	2,875	2,587	4,713	5,265	4,236	1,497	冬季閉鎖	冬季閉鎖	冬季閉鎖	冬季閉鎖	27,452	2,288
013 キウス周堤墓群	289	787	1,039	983	990	1,199	943	383	46	冬季閉鎖	冬季閉鎖	冬季閉鎖	6,659	555
014 大森勝山遺跡	325	1,820	1,820	2,444	1,112	1,801	1,567	546	冬季閉鎖	冬季閉鎖	冬季閉鎖	冬季閉鎖	11,435	953
015 高砂貝塚	009 入江貝塚と合算												—	—
016 亀ヶ岡石器時代遺跡	208	1,198	1,168	1,107	1,399	1,058	718	401	0	0	0	0	7,257	—
017 是川石器時代遺跡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	27,803	58,759	48,966	57,666	73,607	54,433	48,481	23,947	5,808	5,161	12,283	14,391	431,305	35,942

【ガイダンス施設】

構成資産名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	月当たり平均
001 大平山元遺跡	228	559	310	349	419	380	343	225	91	32	35	76	3,047	254
002 垣ノ島遺跡	2,132	4,858	3,317	3,964	4,775	4,000	3,355	2,071	815	566	445	1,253	31,551	2,629
003 北黄金貝塚	1,152	2,314	4,637	3,311	1,230	1,497	1,141	729	冬季閉鎖	冬季閉鎖	冬季閉鎖	冬季閉鎖	16,011	1,334
004 田小屋野貝塚	1,097	1,384	824	1,012	1,109	974	914	413	121	74	149	148	8,219	685
005 ニツ森貝塚	397	823	499	628	509	661	583	464	97	126	224	198	5,209	434
006 三内丸山遺跡	16,635	28,473	23,650	32,603	47,599	28,352	23,501	13,292	4,163	3,806	10,657	11,848	244,579	20,382
007 大船遺跡	002 垣ノ島遺跡と合算												—	—
008 御所野遺跡	816	2,079	1,552	1,275	2,137	1,473	1,678	980	284	311	456	464	13,505	1,125
009 入江貝塚	395	697	912	1,738	883	842	586	422	206	140	215	347	7,383	615
010 小牧野遺跡	1,444	2,329	2,434	2,825	2,034	1,882	2,102	1,385	579	522	560	903	18,999	1,583
011 伊勢堂岱遺跡	904	2,670	1,793	1,263	2,164	2,825	1,808	652	147	115	300	282	14,923	1,244
012 大湯環状列石	1,558	4,952	2,875	2,587	4,713	5,265	4,236	1,593	264	225	369	507	29,144	2,429
013 キウス周堤墓群	88	261	467	429	463	723	416	139	52	64	46	100	3,248	271
014 大森勝山遺跡	50	280	280	376	171	277	241	84	8	2	16	15	1,800	150
015 高砂貝塚	009 入江貝塚と合算												—	—
016 亀ヶ岡石器時代遺跡	284	636	423	315	560	376	839	110	27	17	20	72	3,679	307
017 是川石器時代遺跡	1,759	3,700	3,186	3,421	5,654	3,564	3,449	3,597	975	1,024	1,730	1,537	33,596	2,800
合計	28,939	56,015	47,159	56,096	74,420	53,091	45,192	26,156	7,829	7,024	15,222	17,750	434,893	36,241

表16 来訪者数(観察指標VI-1関係)

【来訪者数の推移(構成資産)】

構成資産名	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	前年比
001 大平山元遺跡	1,294	0	3,213	3,047	▲ 166
002 垣ノ島遺跡	260	26,871	43,478	34,063	▲ 9,415
003 北黄金貝塚	8,663	14,303	18,983	16,011	▲ 2,972
004 田小屋野貝塚	1,290	2,729	1,309	1,654	345
005 ニツ森貝塚	660	5,565	5,893	4,564	▲ 1,329
006 三内丸山遺跡	75,584	93,327	207,095	244,579	37,484
007 大船遺跡	10,324	25,682	29,405	23,137	▲ 6,268
008 御所野遺跡	19,589	32,426	34,345	28,365	▲ 5,980
009 入江貝塚	258	4,547	8,383	6,475	▲ 1,908
010 小牧野遺跡	3,896	7,104	8,631	7,494	▲ 1,137
011 伊勢堂岱遺跡	2,895	13,274	11,077	9,113	▲ 1,964
012 大湯環状列石	13,627	39,587	25,988	27,452	1,464
013 キウス周堤墓群	2,675	6,173	10,631	6,659	▲ 3,972
014 大森勝山遺跡	4,542	12,940	12,337	11,435	▲ 902
015 高砂貝塚	009 入江貝塚と合算				
016 亀ヶ岡石器時代遺跡	004 田小屋野貝塚と合算		3,759	7,257	3,498
017 是川石器時代遺跡	119	0	0	0	0
合計	145,676	284,528	424,527	431,305	6,778

表17 自動車数(観察指標VI-2関係)

【駐車場台数(構成資産)】

構成資産名	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	前年比
001 大平山元遺跡	0	10	10	10	0
002 垣ノ島遺跡	41	41	41	40	▲ 1
003 北黄金貝塚	50	50	50	92	42
004 田小屋野貝塚	6	11	17	17	0
005 ニツ森貝塚	11	10	10	10	0
006 三内丸山遺跡	513	513	513	513	0
007 大船遺跡	15	15	15	27	12
008 御所野遺跡	165	165	165	165	0
009 入江貝塚	0	0	0	0	0
010 小牧野遺跡	44	10	10	10	0
011 伊勢堂岱遺跡	0	0	0	0	0
012 大湯環状列石	10	10	10	10	0
013 キウス周堤墓群	32	37	37	37	0
014 大森勝山遺跡	30	30	30	30	0
015 高砂貝塚	0	0	9	0	▲ 9
016 亀ヶ岡石器時代遺跡	11	11	17	17	0
017 是川石器時代遺跡	30	30	30	30	0
合計	958	943	964	1,008	44

※数値は普通車とバスを合算した台数。

【来訪者数の推移(ガイドンス施設)】

ガイドンス施設名	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	前年比
外ヶ浜町大山ふるさと資料館	1,294	3,284	3,213	3,047	▲ 166
函館市縄文文化交流センター	18,307	29,838	36,936	31,551	▲ 5,385
北黄金貝塚情報センター	8,663	14,303	18,983	16,011	▲ 2,972
つがる市縄文住居展示資料館カルコ	1,384	3,667	2,856	8,219	5,363
ニツ森貝塚館	—	5,957	6,573	5,209	▲ 1,364
三内丸山遺跡センター	75,584	93,327	207,095	244,579	37,484
函館市縄文文化交流センター(再掲)	—	—	—	—	—
御所野縄文博物館	6,085	16,565	16,624	13,505	▲ 3,119
入江・高砂貝塚館	176	4,547	8,383	7,383	▲ 1,000
青森市小牧野遺跡保護センター	9,438	14,159	18,596	18,999	403
伊勢堂岱縄文館	5,133	18,346	16,871	14,923	▲ 1,948
大湯ストーンサークル館	13,627	30,587	29,775	29,144	▲ 631
千歳市埋蔵文化財センター	1,236	1,974	2,748	3,248	500
裾野地区体育文化交流センター	9,511	6,163	1,384	1,800	416
入江・高砂貝塚館(再掲)	—	—	—	—	—
つがる市木造亀ヶ岡考古資料室	1,290	2,729	4,203	3,679	▲ 524
八戸市埋蔵文化財センターは川縄文館	15,739	23,514	30,358	33,596	3,238
合計	167,467	268,960	404,598	434,893	30,295

【駐車場台数(ガイドンス施設)】

ガイドンス施設名	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	前年比
外ヶ浜町大山ふるさと資料館	6	6	6	6	0
函館市縄文文化交流センター	41	41	41	40	▲ 1
北黄金貝塚情報センター	50	50	50	92	42
つがる市縄文住居展示資料館カルコ	30	30	30	30	0
ニツ森貝塚館	37	16	16	16	0
三内丸山遺跡センター	513	513	513	513	0
函館市縄文文化交流センター(再掲)	—	—	—	—	—
御所野縄文博物館	165	165	165	0	▲ 165
入江・高砂貝塚館	40	40	40	40	0
青森市小牧野遺跡保護センター	92	20	20	20	0
伊勢堂岱縄文館	124	124	124	124	0
大湯ストーンサークル館	50	50	50	50	0
千歳市埋蔵文化財センター	38	38	38	38	0
裾野地区体育文化交流センター	50	50	50	50	0
入江・高砂貝塚館(再掲)	—	—	—	—	—
つがる市木造亀ヶ岡考古資料室	30	30	30	30	0
八戸市埋蔵文化財センターは川縄文館	92	92	86	92	6
合計	1,358	1,265	1,259	1,141	▲ 118

※数値は普通車とバスを合算した台数。

表18 自動車数(観察指標VI-2関係)

【構成資産の満車日数】

(単位:日)

構成資産名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	月当たり平均
001 大平山元遺跡	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0
002 垣ノ島遺跡	0	4	0	0	4	0	1	0	0	0	0	0	9	1
003 北黄金貝塚	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
004 田小屋野貝塚	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0
005 ニツ森貝塚	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
006 三内丸山遺跡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
007 大船遺跡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
008 御所野遺跡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
009 入江貝塚	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
010 小牧野遺跡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
011 伊勢堂岱遺跡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
012 大湯環状列石	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2	0
013 キウス周堤墓群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	冬季閉鎖	冬季閉鎖	冬季閉鎖	0	0
014 大森勝山遺跡	未計測	未計測	未計測	未計測	1	未計測	未計測	未計測	未計測	未計測	未計測	未計測	1	0
015 高砂貝塚	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
016 亀ヶ岡石器時代遺跡	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0
017 是川石器時代遺跡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	0	4	1	0	5	4	1	0	0	0	0	0	15	4

【ガイダンス施設の満車日数】

(単位:日)

構成資産名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	月当たり平均
001 大平山元遺跡	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0
002 垣ノ島遺跡	0	4	0	0	4	0	1	0	0	0	0	0	9	1
003 北黄金貝塚	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
004 田小屋野貝塚	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
005 ニツ森貝塚	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
006 三内丸山遺跡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
007 大船遺跡	002 垣ノ島遺跡と合算												0	0
008 御所野遺跡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
009 入江貝塚	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
010 小牧野遺跡	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
011 伊勢堂岱遺跡	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0
012 大湯環状列石	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2	0
013 キウス周堤墓群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
014 大森勝山遺跡	未計測												0	0
015 高砂貝塚	009 入江貝塚と合算												0	0
016 亀ヶ岡石器時代遺跡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
017 是川石器時代遺跡	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	3	0
合計	0	4	1	2	5	3	1	1	0	0	1	0	18	2

表19 便益施設等の設置状況(観察指標VI-3関係)

【便益施設等の設置状況(構成資産)】 凡例 未設置:－/あり:○

構成資産名	休憩室	トイレ	乳幼児施設	高齢者用施設	通信環境	その他
001 大平山元遺跡	－	○	－	－	○	
002 垣ノ島遺跡	○	○	○	○	○	トイレ(バリアフリー対応)、車椅子貸出
003 北黄金貝塚	－	○	－	○	○	2023年度から駐車場トイレ運用開始(バリアフリートイレ)
004 田小屋野貝塚	○	○	－	－	○	Wifi環境を縄文遺跡案内所付近に整備した
005 ニツ森貝塚	○	○	－	－	－	構成資産に隣接した案内所設置
006 三内丸山遺跡	○	○	○	○	－	
007 大船遺跡	○	○	○	○	－	トイレ(バリアフリー対応)、車椅子貸出
008 御所野遺跡	○	○	－	－	○	トイレ(バリアフリー対応)、車いす貸出
009 入江貝塚	－	○	－	－	○	
010 小牧野遺跡	○	○	○	－	－	トイレ(バリアフリー対応)
011 伊勢堂岱遺跡	－	－	－	－	－	
012 大湯環状列石	－	－	○	○	－	車いす・ベビーカー貸出し
013 キウス周堤墓群	－	○	－	－	－	トイレ:4月～11月設置(仮設)
014 大森勝山遺跡	－	○	－	－	－	仮設トイレあり、その他2025年度に整備予定
015 高砂貝塚	－	○	－	－	○	
016 亀ヶ岡石器時代遺跡	○	○	－	－	○	Wifi環境を縄文遺跡案内所付近に整備した
017 是川石器時代遺跡	○	○	－	○	－	*休館中

【便益施設等の設置状況(ガイダンス施設)】 凡例/ 未設置:－/あり:○

構成資産名	休憩室	トイレ	乳幼児施設	高齢者用施設	通信環境	その他
001 大平山元遺跡	－	○	－	－	○	
002 垣ノ島遺跡	○	○	○	○	○	トイレ(バリアフリー対応)、車椅子・ベビーカー貸出
003 北黄金貝塚	○	○	－	○	○	バリアフリー対応トイレ、車いす貸出し
004 田小屋野貝塚	○	○	－	－	○	Wifi環境を施設内に整備
005 ニツ森貝塚	○	○	○	○	○	
006 三内丸山遺跡	○	○	○	○	○	乳幼児施設:授乳室、ベビーカー貸出 その他:ミュージアムショップ、レストラン、売店
007 大船遺跡	○	○	○	○	○	トイレ(バリアフリー対応)、車椅子・ベビーカー貸出
008 御所野遺跡	○	○	－	－	○	トイレ(バリアフリー対応)、車いす貸出
009 入江貝塚	○	○	－	○	○	
010 小牧野遺跡	○	○	○	○	○	トイレ(バリアフリー対応)、車椅子・ベビーカー貸出し、車椅子昇降機備付
011 伊勢堂岱遺跡	－	○	－	○	○	
012 大湯環状列石	－	○	○	○	○	トイレ(バリアフリー対応)、車いす・ベビーカー貸出し
013 キウス周堤墓群	－	○	－	○	○	トイレ(バリアフリー対応)、車いす貸出し、Free-Wi-Fi
014 大森勝山遺跡	－	○	－	－	－	ガイダンス施設は未整備だが、弘前市裾野地区体育文化交流センターの一部を利用して展示を実施している。 2024年度・2025年度に整備予定 2026年度供用開始予定
015 高砂貝塚	○	○	－	○	○	
016 亀ヶ岡石器時代遺跡	○	○	－	－	○	Wifi環境を施設内に整備
017 是川石器時代遺跡	○	○	○	○	○	トイレ(バリアフリー対応)、車いす、ベビーカー貸出し

表20 便益施設等の設置状況(観察指標VI-3関係)

【域内における誘導サインの設置状況】

構成資産名	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	前年比
001 大平山元遺跡	8	8	8	8	0
002 垣ノ島遺跡	0	21	26	28	2
003 北黄金貝塚	4	11	11	14	3
004 田小屋野貝塚	1	1	3	24	21
005 ニツ森貝塚	15	30	44	43	-1
006 三内丸山遺跡	67	67	98	98	0
007 大船遺跡	15	26	28	28	0
008 御所野遺跡	3	3	3	3	0
009 入江貝塚	2	2	2	2	0
010 小牧野遺跡	19	19	19	19	0
011 伊勢堂岱遺跡	9	9	9	9	0
012 大湯環状列石	8	8	8	8	0
013 キウス周堤墓群	2	3	3	14	11
014 大森勝山遺跡	3	3	4	12	8
015 高砂貝塚	2	2	2	2	0
016 亀ヶ岡石器時代遺跡	1	1	3	24	21
017 是川石器時代遺跡	29	29	38	38	0
合計	188	243	309	374	65

表21 資産に関する研修会等の開催状況(観察指標Ⅶ—1関係)

名称	開催日	事業主体	参加者数	概要
北海道・北東北の縄文遺跡群 世界遺産登録2周年青森フォーラム	2023年7月29日	縄文遺跡群世界遺産本部	50人	北海道・北東北の縄文遺跡群に関するフォーラム
北海道・北東北の縄文遺跡群 世界遺産 登録2周年記念 百舌鳥・古市古墳群 世界遺産登録4周 年記念 大阪フォーラム	2023年11月23日	縄文遺跡群世界遺産本部 百舌鳥・古市古墳群世界遺 産保存活用協議会	500人	北海道・北東北の縄文遺跡群に関するフォーラム
北海道・北東北の縄文遺跡群 世界遺産登録2周年記念 東京フォーラム	2024年1月28日	縄文遺跡群世界遺産本部	600人	北海道・北東北の縄文遺跡群に関するフォーラム
北海道博物館第9回特別展「ユネスコ 世界遺産登録記念 北の縄文世界と国 宝」	2023年7月22日～10月1日	北の縄文世界と国宝展実 行委員会(北海道・北海道 新聞社)、NHK北海道	43,473人	「北海道・北東北の縄文遺跡群」の顕著な普遍的価値を紹介すると ともに、「北の縄文文化の国宝」、重要文化財等を一堂に公開
特別イベント「世界遺産「北海道・北 東北の縄文遺跡群」フォーラム」	2023年8月19日	北海道博物館	63人	「北海道・北東北の縄文遺跡群」の世界遺産登録に尽力してきた北海 道庁、道内世界遺産管理自治体(函館市、洞爺湖町、伊達市、千歳 市、森町)の講師陣が、各構成資産の顕著で普遍的な価値について 報告。報告をふまえたパネルディスカッションのなかで、人類の歴 史と文化の成り立ちを知るうえで欠くことの出来ない北の縄文文化 の重要性、世界遺産を保存・活用し、後世に伝えていくための活動に ついて議論。
「北海道・北東北の縄文遺跡群」世界 遺産登録2周年記念「北の縄文世界と 国宝」開催記念シンポジウム	2023年8月20日	北海道	300人	本道初の世界文化遺産に登録された縄文遺跡群について、世界遺産 としての価値やあり方、文化資源としての活用の方向性に関する講 演やトークセッションを行うことにより、地域の宝である「縄文」 の価値浸透を図った。
ミュージアムカレッジ「「北の縄文世 界と国宝」展ができるまで」	2023年9月3日	北海道博物館	68人	「北の縄文世界と国宝」展の企画・展示構成を担当した学芸員の報 告をもとに、展示構成検討、資料選定、調査、資料撮影、図録製 作、パネル・キャプション作成、会場造作、資料借用、展示作業など 特別展が完成するまでの様子を紹介し、特別展ができるまでに必要 とされる博物館活動を学んでいただく機会とした。
特別イベント「「北の縄文世界」を知 る」	2023年9月16日	北海道博物館	67人	近年の考古学研究の成果をもとに、北東北から北海道にひろがる 「北の縄文世界」の実像について、3本のテーマで紹介。 【1. つながり】藤原秀樹氏「北の縄文文化の交流について」 【2. たべもの】村本周三氏「堅穴住居(建物)を掘って、建てて、 焼いて、考えた」 【3. こころ】鈴木琢也「北の縄文文化の仮面について」
くるくるピクチャー大作戦 縄文編	2023年8月5日～10月1日	北海道博物館	275人	土面について紹介をして、参加者に描いてもらっ土面の絵を両面に 貼り合わせて、くるくるピクチャーを作成
「縄文スイーツをつくろう！」	2023年8月5日	主催：北の縄文世界と国 宝展実行委員会、運営： ドニワ部	102人	お菓子を使って「縄文スイーツ」を作成
「おしゃれメガネをつくろう！」	2023年8月26日	主催：北の縄文世界と国 宝展実行委員会、運営： ドニワ部	46人	カラフルなシールを使って、遮光器土偶の目元を可愛くアレンジし た「おしゃれメガネ」を作成

名称	開催日	事業主体	参加者数	概要
「遠軽の黒曜石で石器づくりワークショップ」	2023年8月27日	主催：北の縄文世界と国宝展実行委員会、協力：遠軽町教育委員会	66人	白滝産黒曜石を用いた石器製作の実演を通じて、縄文文化への理解を促すワークショップ
「手のひらサイズの土偶or縄文土器をつくろう！」	2023年9月10日	主催：北の縄文世界と国宝展実行委員会、運営：ドニワ部	60人	焼成しなくても乾燥させるだけで素焼きの風合いを楽しめる粘土を使って、小さな土偶や土器を作成
縄文って何?教えて学芸員さん!～北の縄文をもっと身近に～	2023年7月29日	北海道環境生活部文化局文化振興課	30人	道内埋蔵文化財専門職員による縄文及び世界遺産のトークセッションと、縄文土器の文様、地層の成り立ちが知れるワークショップ。
縄文セミナーin北斗	①2024年2月16日 ②2024年3月2日	北海道環境生活部文化局文化振興課	65人	世界遺産及び縄文文化をテーマにした講演会
北の縄文展2023	①2023年7月29日～8月3日 ②2023年12月1日～2024年3月16日 ③2024年2月6日～2月7日	北海道環境生活部文化局文化振興課	5,199人	北海道の縄文文化の魅力を広く全道に発信することを目的とした、北海道の縄文文化の価値を伝える出土品や解説パネルの展示 ①・③：札幌市、②北斗市
世界遺産子どもサミット	2024年2月1日	北海道教育委員会	82人	構成資産が所在する自治体の児童・生徒が、それぞれの遺跡での学習や活動の成果を発表
北の縄文パネル展	①2023年5月15日～5月26日 ②2023年7月19日～7月30日 ③2023年9月30日～10月21日 ④2023年12月1日～12月27日 ⑤2024年1月11日～1月26日 ⑥2024年2月26日～3月8日	北海道渡島総合振興局	—	公共機関、商業施設等で北海道の縄文文化の特徴や史跡等を紹介するパネル等の展示 ①渡島総合振興局庁舎1階、②テオーデパート、③函館山ロープウェイ、④北斗市郷土資料館、⑤函館市地域交流まちづくりセンター、⑥函館市中央図書館 ※来場者未計測
青函圏フォーラム×J OMONフォーラム	2024年3月14日	北海道渡島総合振興局、青函圏交流・連携推進会議	100人	大船遺跡・垣ノ島遺跡をはじめとする縄文文化の魅力や価値の向上並びに活用を図るとともに、青函圏域の交流・連携促進を図り、活力ある青函圏の形成に繋げることを目的に、基調講演及びパネルディスカッションを開催。
北の縄文パネル展	①2023年9月5日～9月12日 ②2023年10月6日～10月11日 ③2023年10月16日～10月20日 ④2023年10月21日～10月22日 ⑤2023年10月30日～11月9日 ⑥2024年1月25日～2月6日	北海道胆振総合振興局	—	北海道・北東北の縄文遺跡群や胆振管内の縄文遺跡の魅力を発信することを目的に公共施設や道の駅等でパネル展を開催。 ①道の駅「みたら室蘭」・旧室蘭駅舎、②登別市民会館、③室蘭地方合同庁舎、④旧絵鞆小学校、⑤洞爺湖観光情報センター、⑥苫小牧市立中央図書館 ※来場者未計測
いぶり縄文遺跡見学ツアー	2023年8月1日	北海道胆振総合振興局	17人	登別市内の児童クラブに通う小学生を対象に、縄文遺跡群への理解を深めてもらう目的で、北黄金貝塚及び入江・高砂貝塚の見学や勾玉作りなどの体験を行うバスツアーを開催。
縄文文化体験ブースの設置	①2023年9月16日 ②2023年10月6日	北海道胆振総合振興局	31人	イベント会場で縄文文化の魅力を発信することを目的に勾玉作り体験ブースを設置。 ①ハイウェイShowArea2023in有珠山SA、②室蘭カルチャーナイト2023

名称	開催日	事業主体	参加者数	概要
いしかり縄文リレーパネル展	2023年8月14日～8月25日	北海道石狩振興局	17,000人	縄文文化の魅力を広く発信し、新たな縄文ファンを増やすため、石狩管内の3施設と連携し、リレー形式にパネル展を開催。 ※参加者数（約17,000人）は開催期間中における施設来場者数（一部未計測）
縄文おでかけスタンプラリー	2023年4月～10月	青森県教育委員会	2,426人	GPS機能付きのスマートフォンを使用して青森県内の8エリアの縄文遺跡と関連施設を巡るスタンプラリー(2,426組参加、2,426人としてカウント)
縄文“体感”世界遺産講座	2023年5月～2024年2月	青森県教育委員会	221人	世界文化遺産全般に関する講座(青森県内の学校等7箇所で実施)
縄文遺跡群世界遺産ガイド養成講座	2023年8月～12月	青森県教育委員会	115人	北海道・北東北の縄文遺跡群や青森県内の8遺跡のガイド人材養成講座
令和5年度「北海道・北東北の縄文遺跡群」世界遺産登録2周年記念フォーラム	2023年10月22日	岩手県	40人	北海道大学教授西山徳明氏から持続可能な文化遺産のマネジメントについて、国内外の調査研究事例の紹介や地域住民が取り組むべき事柄について解説いただいた。
世界遺産パネル巡回展	2023年6月～2024年1月	岩手県	3,850人	岩手の3つの世界遺産をPRするパネル展を県内外において8会場で開催した。
世界遺産まつり	2023年10月7日、10月8日	岩手県	297人	岩手の3つの世界遺産をまとめてPRするイベントを開催し、ワークショップ、民俗芸能披露、ご当地キャラクターによるグリーティングなどを実施した。
世界遺産出前授業	2023年5月～11月	岩手県	1,200人	知事または職員が小中高等学校へ直接出向き、岩手の3つの世界遺産について授業を実施した。
出前講座(世界遺産)	2023年6月21日	秋田県教育委員会	43人	世界遺産及び縄文遺跡群についての講座を夏至祭にあわせて実施(大湯環状列石)
出前講座(世界遺産)	2023年11月7日	秋田県教育委員会	24人	世界遺産及び縄文遺跡群についての講座(秋田市民サービスセンター)
秋田県埋蔵文化財センター金曜講座	①2023年6月2日 ②2023年12月1日 ③2024年2月2日	秋田県教育委員会	50人	県内の縄文時代について興味関心を高める講座(秋田県埋蔵文化財センター)＊人数内訳は、①15人、②18人、③17人
ボランティアガイド交流研修	2023年11月12日	鹿角地域振興局	30人	大湯環状列石、伊勢堂岱遺跡及び御所野遺跡のガイドが是川石器時代遺跡を訪問。ガイド体験及び意見交換を通して資質向上を目指す。
世界遺産縄文遺跡群秋田フォーラム	2024年2月17日	縄文遺跡群世界遺産本部・秋田県教育委員会	75人	世界へ発信する縄文遺跡群をテーマとしたフォーラム(あきた芸術劇場ミルハス)
世界文化遺産「北海道・北東北の縄文遺跡群」PRフェア	2023年9月24～9月30日	鹿角地域振興局・岩手県北広域振興局・	2,189人	物産販売と併せてパネル展とパンフレット配布を実施し、縄文遺跡群に対する興味・関心を高める(駅たびコンシェルジュ仙台)
世界遺産「白神山地と縄文遺跡群」PRパネル展	2023年8月11日	北秋田地域振興局	300人	各世界遺産のパネル展を実施。パネルに興味を持った方に遺産パンフレットや各振興局管内のノベルティを配布(秋田駅内ぼぼろ一ど)
鹿角地域の世界文化遺産等PRパネル展	①2023年5月22日～6月27日 ②2023年7月3日～7月25日 ③2023年9月1日～9月29日 ④2023年10月3日～10月31日	鹿角地域振興局・北秋田地域振興局	—	鹿角管内のユネスコ無形文化遺産及び大湯環状列石・伊勢堂岱遺跡のパネル展示を実施。 (①八幡平山頂レストハウス、②青森県観光物産館アスパム、③十和田湖観光交流センター、④御所野縄文博物館)
近隣観光施設等での世界遺産PRパネル展開催	①2023年4月27日～5月10日 ②2023年6月2日～6月12日 ③2023年10月10日～10月20日 ④2024年1月17日～1月31日	鹿角地域振興局・北秋田地域振興局	—	大湯環状列石及び伊勢堂岱遺跡に関するパネル展を実施。 (①大館能代空港、②秋田犬の里、③道の駅ふたつ、④森吉山ウエルカムステーション)

名称	開催日	事業主体	参加者数	概要
世界遺産魅力発見イベント 気球搭乗体験 ドローン映像を用いた遺跡解説	2023年9月9日 北秋田市縄文祭り (伊勢堂岱遺跡)	北秋田市教育委員会 秋田県教育委員会	101人	気球から遺跡を眺めることで伊勢堂岱遺跡の新たな魅力を発見し、秋田県内の縄文遺跡に対する興味・関心を高める。併せて、ドローンからのLive映像を見ながら環状列石について解説を行い、遺跡への理解を深める。
世界遺産魅力発見イベント 気球搭乗体験 ドローン映像を用いた遺跡解説	2023年9月23日 縄文鹿魂祭 (大湯環状列石)	鹿角市教育委員会 秋田県教育委員会	103人	気球から遺跡を眺めることで大湯環状列石の新たな魅力を発見し、秋田県内の縄文遺跡に対する興味・関心を高める。併せて、ドローンからのLive映像を見ながら環状列石について解説を行い、遺跡への理解を深める。
ガイド講習会	2023年8月6日	大平山元遺跡もりあげ隊	2人	大平山元遺跡現地研修(先輩ガイドによる案内)、資料館見学、質疑応答
むーもんフェスタ兼ガイド講習会	2023年9月10日	大平山元遺跡もりあげ隊	6人	大平山元遺跡現地研修(先輩ガイドによる案内)、質疑応答、自主練習
収蔵資料展「先史時代の函館」	2023年4月1日～2024年3月31日	市立函館博物館	—	縄文時代を含む、函館市の先史時代の通史を展示。
郷土学習推進事業	2023年4月3日～2024年3月29日	函館市教育委員会	1,148人	市内小学校の3年生を対象に、学校教育の一環として遺跡の見学を実施。市内39校が参加。
出展「函館空港で「縄文」を感じませんか」	2023年4月21日～5月14日	函館市教育委員会	—	函館空港1階中央ホールにおいて、中空土偶のレプリカをはじめ、市内遺跡出土品展示のほか、動画放映、関連パンフレットの配架等を実施。
出前講座 世界遺産「北海道・北東北の縄文遺跡群」	2023年4月28日	函館市企画部	26人	函館市町会連合会東部地区協議会の総会後の研修会として、文化財課職員が講師として講演。
ゴールデンウィーク限定「しおりづくり」	2023年5月3日～5月5日	函館市縄文文化交流センター	90人	撚り合わせた縄を使って、オリジナルのしおりを製作。
縄文体験講座「春の自然観察と草木染め」	2023年5月20日	函館市縄文文化交流センター	3人	遺跡から出土した植物のデータをもとに、縄文時代から存在する植物をセンター周辺で観察・採取し、その植物で草木染めを体験する講座。
地学協働学習フォーラム「世界遺産・函館市「垣ノ島遺跡」・千歳市「キウス周堤墓群」の縄文に学ぶ」	2023年5月20日	函館市教育委員会、千歳市教育委員会、練成会グループ	45人	世界遺産に登録された北海道の縄文遺跡群について、多角的な視点から価値を再認識し発信・活用していくことを目的に、小学・中学・高校生および学校教員を対象に開催。
出前講座 世界遺産「北海道・北東北の縄文遺跡群」	2023年5月27日	函館市企画部	30人	北海道獣医師会道南支部の定期総会後の講習会として、文化財課職員が講師として講演。
縄文体験講座「鹿角釣り針づくり」	2023年6月3日	函館市縄文文化交流センター	8人	鹿角を用いた釣り針づくりをとおして、道具の製作技術について学習する講座。
第6回北海道新聞縄文絵画コンクール (JOMON WEEK 2023)	2023年6月19日～7月3日	北海道新聞函館支社(主催)、函館市、函館市教育委員会、北海道渡島総合振興局(共催)	372人	「北海道・北東北の縄文遺跡群」の世界遺産登録2周年を記念し、渡島・檜山管内の小中学生を対象に開催。テーマパーク4階イベントスペースにて展示。
縄文体験講座「海釣り体験」	2023年6月24日	函館市縄文文化交流センター	18人	自身で製作した鹿角の釣り針を使って海釣りを体験する講座。
出前講座 世界遺産「北海道・北東北の縄文遺跡群」	2023年6月27日	函館市企画部	33人	市立函館高等学校での函館学講座として、文化財課の職員が講師として講演。講演後、生徒によるグループ討議や発表を行った。

名称	開催日	事業主体	参加者数	概要
出展「世界遺産登録2周年記念「北海道・北東北の縄文遺跡群」展」(JOMON WEEK 2023)	2023年7月19日～7月30日	函館市教育委員会	—	第6回北海道新聞縄文絵画コンクール応募作品展示の協力事業として、テアオーデパート4階イベントスペースにて、垣ノ島・大船遺跡出土品や中空土偶レプリカの展示、映像放映、パネル展示等を行った。
はこだて健幸アプリ～H a k o b i t	2023年7月25日～2024年3月31日	函館市保健福祉部	176人	「はこだて市民健幸大学」事業による、歩数や健康状態を記録する健康系アプリH a k o b i tにおいて、垣ノ島遺跡を巡るコースを実装。
夏休み自由研究「黒曜石で矢じりをつくろう」	2023年7月29日	市立函館博物館	5人	小学生を対象に、黒曜石で矢じりを製作し、弓で試射する体験講座。
縄文体験講座「縄文の海での暮らしを学ぶ」	2023年7月29日	函館市縄文文化交流センター	3人	海浜清掃を行った後、海に生息する生物を採取して標本を作り、縄文人の食生活等について学習する講座。
夏休み自由研究「鹿の角で縄文時代の釣り針をつくろう」	2023年8月5日、8月12日	市立函館博物館	5人	小学生を対象に、鹿角を削って釣り針を製作する体験講座。
定期観光バス「はこだて縄文ライナー」	2023年8月11日～10月8日の土日祝日	函館市南茅部支所	146人	一般市民を対象に、函館市街地から縄文センター、垣ノ島遺跡、大船遺跡をバスで周遊し、ガイドによる解説や、提携飲食店での昼食を含めて見学を実施。
縄文体験講座「竪穴住居のジオラマをつくろう!」	2023年8月12日	函館市縄文文化交流センター	6人	竪穴住居のジオラマを作りながら縄文時代の住居について学ぶ講座。
夏休み限定縄文体験学習「くるみアクセサリーづくり」	2023年8月18日、8月19日	函館市縄文文化交流センター	12人	くるみを使ったアクセサリーを作る体験をととして、縄文人が食用としていた植物について学ぶ講座。
出前講座 世界遺産「北海道・北東北の縄文遺跡群」	2023年8月29日	函館市企画部	30人	函館東ロータリークラブの例会のゲストスピーカーとして、文化財課の職員が講演。
縄文体験講座「縄文時代のモノづくり体験①土器づくり」	2023年9月2日、9月3日	函館市縄文文化交流センター	20人	函館市内の縄文遺跡から出土した縄文土器を見本に土器を製作する講座。
縄文体験講座「角偶づくり」	2023年9月16日	函館市縄文文化交流センター	11人	函館市戸井貝塚出土の鹿角製骨角器「角偶」の製作をととして、縄文人の骨角器の製作技術の高さやシカとの関わり等について学習する講座。
埼玉イオンレイクタウンmori「北海道フェア」出展	2023年9月20日～9月25日	函館市経済部	—	イオンレイクタウンmoriで開催された「北海道フェア」にて、縄文PRブースを設置し、缶バッジやクリアファイル等のノベルティを配布。また、本市長による函館市の縄文を紹介するステージ発表が行われた。
出前講座 世界遺産「北海道・北東北の縄文遺跡群」	2023年9月22日	函館市企画部	39人	市内の小学3年生を対象に実施している郷土学習事業の一環として、遺跡の現地訪問の事前学習のため、文化財課の職員が講師として講演。
中国語ガイド人材育成事業	2023年9月26日、9月27日	函館市観光部	7人	三内丸山遺跡において、中国語ガイドからの案内を体験することにより、中国語ガイドのスキル向上を図ったほか、青森市の通訳ガイドとの意見交換を通じて、実際のガイド業務における最新の情報や傾向を収集し、ガイドスキルの向上につなげた。
第6回北海道新聞縄文絵画コンクール作品展示	2023年9月30日～10月9日	北海道新聞函館支社(主催)、函館市、函館市教育委員会、北海道渡島総合振興局(共催)	—	6～7月に行った絵画コンクールにおける入賞作品を、縄文文化交流センター内で展示。
「北海道・北東北の縄文遺跡群」世界遺産登録2周年記念 はこだて縄文まつり2023 in垣ノ島(JOMON WEEK 2023)	2023年10月8日	南かやべ縄文まつり実行委員会(主催)、函館市教育委員会(共催)、函館市ほか(後援)	1,200人	世界遺産登録2周年を記念し、垣ノ島遺跡を会場に、ステージイベントや縄文体験、物販等を実施。あわせて、世界遺産を巡るスタンプラリーを実施し、大船遺跡への来訪も図った。

名称	開催日	事業主体	参加者数	概要
期間限定縄文体験学習「中空土偶をだっこしてみよう」	2023年10月9日	函館市縄文文化交流センター	77人	中空土偶のレプリカに実際に触れる体験を通じて、土偶製作の技術の高さを実感してもらうイベント。
縄文体験講座「縄文時代のモノづくり体験①土器野焼き体験」	2023年10月14日	函館市縄文文化交流センター	16人	「土器づくり」で製作した土器を野焼きする講座。
収蔵資料展「函館の円筒土器文化」	2023年10月24日～2024年3月31日	市立函館博物館	—	函館市内から出土した縄文時代の円筒土器を中心とした展示。
縄文体験定期講座「縄文時代のモノづくり体験②黒曜石の石鏃づくり」	2023年11月11日	函館市縄文文化交流センター	10人	黒曜石を削って石鏃を製作することで、縄文時代の狩猟や石器の製作技術について学ぶ講座。
縄文文化特別研究成果発表展示	2023年11月18日～2024年3月31日	函館市縄文文化交流センター	—	縄文文化交流センターの特別研究の成果に係るミニ企画展。
冬休み限定縄文体験学習「縄文体験・土偶づくり」	2024年1月6日、1月7日	函館市縄文文化交流センター	48人	オープン陶土を使用してミニチュアサイズの土偶を製作し、土偶製作の技術の高さを実感するための講座。
冬休み自由研究「縄文時代のまが玉をつくろう」	2024年1月11日	市立函館博物館	8人	小学生を対象に、滑石を磨いてまが玉を製作する体験講座。
冬休み自由研究「粘土で縄文時代の土偶をつくろう」	2024年1月12日	市立函館博物館	11人	小学生を対象に、粘土で土偶を製作する体験講座。
縄文雪まつり2024 ～縄文LOVE大集合～	2024年2月3日、2月4日	北の縄文道民会議(主催)、函館市ほか(共催)	—	さっぽろ雪まつりに訪れた世界・道内外の人を対象に、縄文の魅力を発信するためのブース展開やパネル・土偶(レプリカ)の展示、縄文リレートーク等を実施。
縄文体験講座「遺跡調査報告会」	2024年3月9日	函館市縄文文化交流センター	15人	令和5年度に調査した函館市内の遺跡発掘調査について、市民向けの報告会を開催。
春休み期間限定「縄文世界遺産クイズラリー」	2024年3月19日～3月31日	函館市縄文文化交流センター	454人	世界遺産となった縄文に関する問題をクイズラリー形式で解きながら館内を見学するイベント。
縄文ロビー講座&ガイド養成講座	2023年4月29日、5月27日、6月24日、7月29日、9月30日、10月28日、11月25日	伊達市教育委員会	98人	史跡北黄金貝塚の価値を学ぶ座学とガイド技術の向上を図るフィールドワーク
だて噴火湾縄文まつりシンポジウム「ルート37の世界遺産JOMONを楽しむ」	2023年8月26日	だて噴火湾縄文まつり実行委員会	54人	史跡北黄金貝塚と史跡入江・高砂貝塚の価値を紹介するシンポジウム
古環境ワークショップ「縄文の森づくり」	2023年10月28日	伊達市教育委員会	12人	史跡北黄金貝塚公園内の縄文の森の樹木・草本を観察するワークショップ
ルート37の世界遺産JOMONパネル展	2023年11月27日～2024年1月9日	伊達市教育委員会・洞爺湖町教育委員会	2,000人	伊達市内の商業施設を会場とする史跡北黄金貝塚と史跡入江・高砂貝塚の魅力を紹介するパネル展
企画展「世界文化遺産 北黄金貝塚」	2023年12月9日～2024年3月24日	伊達市教育委員会	2,522人	だて歴史文化ミュージアムを会場とする史跡北黄金貝塚と世界遺産に関する展示
動物考古学セミナー&ワークショップ	2024年2月18日	伊達市教育委員会	50人	史跡北黄金貝塚出土資料を用いたワークショップと講演
”つがるの文化財あれこれ”出張講座	2023年6月29日～11月24日	つがる市教育委員会	300人	「北海道・北東北の縄文遺跡群」や構成資産に関する出張講座(市内小中学校6校)
夏休み体験講座「ミニ土器づくり体験」	2023年8月5日	つがる市教育委員会	23人	土器づくりを通じて資産の価値を学ぶ体験講座を実施した(市内小中学生対象)

名称	開催日	事業主体	参加者数	概要
夏休み体験講座「縄文遺跡ジュニアガイド体験」	2023年8月1日	つがる市教育委員会	24人	資産とガイド活動の意義に関する座学の後に、ボランティアガイドつがる縄文遺跡案内人の解説をモデルにして資産現地でガイド体験を行った。
ジョブキッズあおもり	2023年8月3日	つがる市教育委員会・青森県教育委員会	2人	県教育委員会の事業と連携して県内の小学生を対象に、ボランティアガイドつがる縄文遺跡案内人の解説をモデルにして資産現地でガイド体験を行った。
縄文遺跡案内所	2022年4月23日～11月30日	つがる市教育委員会	—	資産隣接地の駐車場に設置し、資産の価値を説明するパネル展示や映像コーナーなどを設けている。
出前講座	2023年9月20日	七戸町教育委員会	49人	縄文遺跡群やニツ森貝塚に関する出前講座。(町内小学校1校)
鹿角製櫛県重宝指定10周年記念講座	2023年4月16日	七戸町教育委員会	21人	講師を招いて、鹿角製櫛や骨角器を通してニツ森貝塚の魅力を伝える講演会を開催した。
ニツ森貝塚体験講座	2023年4月29日～2024年3月28日	七戸町教育委員会	270人	まが玉作り、組ひも、しじみストラップ、土器マグネット、貝がらフォトフレーム、鹿角アクセサリー作り、縄文服作り講座を開催した。
ニツ森貝塚ふれあいまつり	2023年7月2日	七戸町教育委員会	194人	ニツ森貝塚館を会場に、体験講座や遺跡ガイド、企画展示等を行った。
青森県考古学会秋季大会	2023年10月7日	主催: 青森県考古学会 共催: 七戸町教育委員会	40人	七戸中央公民館を会場に、「円筒土器文化の貝塚」についての講演や、ニツ森貝塚出土資料の整理状況の報告が行われた。
ニツ森貝塚の貝層パフェ	2023年11月19日	七戸町教育委員会	35人	講師を招き、ニツ森貝塚の貝層をイメージしたパフェづくりを開催した。
縄文体験学習1 「石のアクセサリーを作ろう」	2023年5月13日	三内丸山遺跡センター	19人	石を使ってアクセサリーを作る。
縄文体験学習2 「発掘をしてみよう」	2023年7月28日	三内丸山遺跡センター	17人	三内丸山遺跡内で発掘調査を体験する。
縄文体験学習3 「土器を作ろう①」	2023年8月19日	三内丸山遺跡センター	10人	粘土を使って縄文土器を作る。
縄文体験学習4 「粘土のアクセサリーを作ろう」	2023年9月2日	三内丸山遺跡センター	9人	粘土を使ってアクセサリーを作る。
縄文体験学習5 「釣り針を作って魚を釣ろう」	2023年9月30日	三内丸山遺跡センター	15人	シカの角で釣り針を作って魚を釣る体験をする。
縄文体験学習6 「土器を作ろう②」	2023年10月21日	三内丸山遺跡センター	中止	土器の野焼きを体験する。
縄文体験学習7 「土偶のレプリカを作ろう」	2023年11月11日	三内丸山遺跡センター	8人	ホンモノの土偶を使ってレプリカを作る。
縄文体験学習8 「土偶を作ろう」	2024年1月20日	三内丸山遺跡センター	17人	粘土を使って土偶を作る。
縄文体験学習9 「貝のアクセサリーを作ろう」	2024年2月10日	三内丸山遺跡センター	15人	ベンケイガイを使用して腕輪等のアクセサリーを作る。
さんまる縄文学講座1 「青森県のヒスイ製品」	2023年4月29日	三内丸山遺跡センター	22人	三内丸山遺跡センター専門職員が青森県のヒスイ製品について解説した。
さんまる縄文学講座2 「遠隔地のヒスイ利用」	2023年5月27日	三内丸山遺跡センター	23人	三内丸山遺跡センター専門職員が遠隔地のヒスイ利用について解説した。

名称	開催日	事業主体	参加者数	概要
さんまる縄文学講座3 「原産地のヒスイ利用」	2023年6月17日	三内丸山遺跡センター	28人	糸魚川市教育委員会職員が原産地のヒスイ利用について解説した。
さんまる縄文学講座4 「青森県の漆利用」	2023年7月30日	三内丸山遺跡センター	17人	三内丸山遺跡センター専門職員が青森県の漆利用について解説した。
さんまる縄文学講座5 「縄文人と漆」	2023年8月26日	三内丸山遺跡センター	23人	三内丸山遺跡センター所長が縄文人と漆について解説した。
さんまる縄文学講座6 「現代の漆工からみえる縄文漆の魅力」	2023年9月9日	三内丸山遺跡センター	30人	日本文化財漆協会会員が現代の漆工からみえる縄文漆の魅力について解説した。
縄文学講座7 「企画展 遺跡の北側を知る」	2023年11月4日	三内丸山遺跡センター	17人	三内丸山遺跡センター専門職員が企画展「遺跡の北側を知る」展の見どころについて解説した。
特別史跡三内丸山遺跡報告会	2024年3月9日	三内丸山遺跡センター	50人	発掘調査の成果、特別研究推進事業の成果についての報告会を実施した。
特別展「三内丸山とヒスイー本州最北に集う緑と技術ー」	2023年4月15日～2023年7月2日	三内丸山遺跡センター	24,964人	ヒスイ製品や玉づくりに関わる出土品を通して、縄文人とヒスイとのつながりについて紹介した。
特別展「三内丸山と漆ーくらしを彩る技ー」	2023年7月21日～2023年9月18日	三内丸山遺跡センター	15,152人	漆製品や製作技術に関する出土品から縄文時代の漆利用について紹介した。
企画展「さんまる北側・新発見」	2023年10月28日～2024年3月10日	三内丸山遺跡センター	37,953人	三内丸山遺跡北側における禁煙の発掘調査成果について紹介した。
縄文の里山育成体験	2023年8月27日、9月10日、10月7日、 11月12日、2024年3月16日	三内丸山遺跡センター	74人	三内丸山遺跡内の縄文里山植物の苗木育成や収穫祭等の体験を実施した(5回開催)。
縄文のムラづくり体験	2023年8月11日、8月20日、9月24日、 10月22日、10月29日、11月3日	三内丸山遺跡センター	133人	堅穴建物1棟について、解体から素材の採取・加工・組立までの体験を実施した(6回開催)。
第47次発掘調査現場ガイド	2023年7月3日～2023年9月15日	三内丸山遺跡センター	626人	第47次発掘調査について説明した。
第47次発掘調査現地説明会	2023年9月16日	三内丸山遺跡センター	78人	第47次発掘調査の成果を現地で説明した。
縄文春祭り	2023年4月22日～4月23日	三内丸山遺跡センター	4,183人	出土品に触れる体験や発掘体験等を通じて、三内丸山遺跡の価値や内容について理解を深めるイベントを開催した。
縄文夏祭り	2023年7月22日～7月23日	三内丸山遺跡センター	9,912人	出土品に触れる体験や発掘体験等を通じて、三内丸山遺跡の価値や内容について理解を深めるイベントを開催した。
さんまるJOMONの日	2023年9月16日～9月18日	三内丸山遺跡センター	8,700人	出土品に触れる体験や当時の調理体験等を通じて、三内丸山遺跡の価値や内容について理解を深めるイベントを開催した。
縄文冬祭り	2024年2月3日～2024年2月4日	三内丸山遺跡センター	3,461人	出土品に触れる体験等を通じて、三内丸山遺跡の価値や内容について理解を深めるイベントを開催した。
世界遺産登録2周年記念講演会 「ブリテン島とオークニー諸島の世界遺産、東欧の実験考古学村、そのほか世界の遺跡公園とくらべて御所野縄文公園の特徴を考えてみた」	2023年7月30日	一戸町教育委員会	26人	吉田泰幸盛岡大准教授による講演
御所野遺跡史跡指定30周年記念企画展 「2023年！ いちのへをたどる歴史の旅」	2023年10月14日～11月26日	一戸町教育委員会	1,950人	地域とともに歩んできた御所野遺跡と、町のあちこちにある、現在の私たちへとつながる一戸町の歴史と文化、その魅力を紹介

名称	開催日	事業主体	参加者数	概要
御所野縄文WEEK2023	2023年10月14日～10月22日	岩手県北広域振興局 一戸町教育委員会	2,122人	御所野遺跡及び縄文文化の理解を深める週間として、企画展オープニング、企画展示解説、ピストロわんこ、浄法寺漆×御所野縄文、IBCラジオ「縄文ウォーク」、星空観察会、粘土採掘・器づくり体験、御所野縄文博物館で記者体験、講座「はじめての縄文」、縄文給食の日、縄文ヨガ、ハッピーウォーク2023、ごしょドキッfestival、縄文フォーラムなどを開催
御所野講座	2023年4月22日～2024年3月23日 計12回	いちのへ文化・芸術NPO	188人	御所野遺跡における建物復元の取組や縄文里山づくり事業などをテーマとした講座
令和5年度調査成果発表会	2024年2月25日	一戸町教育委員会	108人	御所野遺跡及び町内の文化財に関する調査成果の発表
こどもの日縄文あそびフェスタinとうや湖	2023年5月5日	洞爺湖町教育委員会	50人	楽しみながら縄文時代について学ぶことを目的として、勾玉作りやアングレン編み等の縄文体験を実施
町内学校と連携した考古学講座	2023年5月～11月	洞爺湖町教育委員会	154人	町内の各学校での出前講座や体験学習、課外学習を実施
縄文講演会	2023年7月16日	洞爺湖町教育委員会、とうや湖縄文まつり実行委員会、アプタ・フレナイの会	69人	「世界遺産と北の縄文」をテーマに、札幌国際大学縄文世界遺産研究室越田賢一郎室長が講演
とうや湖縄文まつり	2023年7月17日	洞爺湖町教育委員会、とうや湖縄文まつり実行委員会、アプタ・フレナイの会	300人	参加者誰もが楽しめる縄文体験メニューを通じて、世界遺産及び入江・高砂貝塚の理解を深めることを目的としたイベント
夏休み縄文体験	2023年7月25日～8月17日	洞爺湖町教育委員会	21人	夏休みの自由研究のサポートとして、小・中学生を対象に、勾玉作り、縄文カード作りを無料提供
ボランティアガイド講習会	2023年9月23日	洞爺湖町教育委員会、TOYAKO縄文ガイドの会	8人	遺跡ガイド育成のための講習会
ルート37の世界遺産JOMON講座「縄文貝塚を考える」	2023年11月25日	洞爺湖町教育委員会、伊達市教育委員会、アプタ・フレナイの会	60人	「貝塚」をテーマに、洞爺湖町・伊達市の学芸員と、大島直行氏が講演
「北海道・北東北の縄文遺跡群」パネル展	2024年1月7日	洞爺湖町教育委員会	50人	『洞爺湖町二十歳のつどい』の会場で「北海道・北東北の縄文遺跡群」のパネルを展示
洞爺湖クラブ縄文体験	2024年1月11日	洞爺湖町教育委員会	13人	学童保育へ通う児童を対象に勾玉作り体験を実施
文化財防火デー	2024年1月27日	洞爺湖町教育委員会、アプタ・フレナイの会	18人	文化財防火デーに合わせ、避難訓練・消火訓練と縄文体験(竪穴住居模型作り)を実施
洞爺湖有珠山ジオパークガイド講座「ガイドにとって大切なことを考えるワークショップ」	2024年3月29日	洞爺湖有珠山ジオパーク推進協議会、洞爺湖町教育委員会	17人	ジオパークガイドと縄文遺跡ガイドを対象に、「求められるガイド」についてのワークショップを実施
あおもり出前講座	2023年5月25日	青森市	23人	市民を対象とした講座
東部市民センター講座	2023年7月5日	青森市	11人	市民を対象とした講座
親子で学ぶ 縄文遺跡見学会	2023年7月8日	青森市	23人	青森市及び周辺市町村に在住する子ども・保護者を対象とした講座

名称	開催日	事業主体	参加者数	概要
ふるさとの教育研修講座	2023年10月5日	(一社)小牧野遺跡保存活用協議会	41人	教員初任者を対象とした講座
考古学教室「縄文時代の赤色顔料」	2023年11月3日	青森市	20人	市民を対象とした講座
市民スクール講座	2023年11月17日	青森市	15人	市民を対象とした講座
カムバック縄文サーモン	2023年4月1日	北秋田市	50人	遺跡のある丘のすぐ下を流れる湯車川に鮭の稚魚を放流する。
英語ガイド	2023年7月31日	北秋田市	5人	中学生・高校生を対象に、英語で伊勢堂岱遺跡のガイドを行う研修会
令和5年度伊勢堂岱縄文館講座	2023年10月14日、2024年3月2日	北秋田市	90人	弥生文化との違いや縄文遺跡群の活用方法について講座を実施した。
「ストーンヘンジと縄文」シンポジウム	2023年12月3日	ストーンヘンジと縄文実行委員会 北秋田市 世界文化遺産地域連携会議	200人	英国ストーンヘンジビジターセンターで2022年9月から1年間開催された「サークルズ・オブ・ストーン」の成果を基に、サイモン・ケイナー博士を招待し講演会やパネルディスカッションを行った。
ガイド入門講座	2023年4月21日～10月21日 計5回	大湯ストーンサークル館	7人	遺跡のガイド養成を目的とした講座
ガイドレベルアップ講座	2023年10月20日～2024年1月22日 計4回	大湯ストーンサークル館	37人	遺跡ガイドを対象としたレベルアップ講座
ガイドプロフェッショナル講座	2024年1月9日	大湯ストーンサークル館	18人	プロガイドを講師としたガイドのための講座
出前講座	2023年5月5日～9月1日 計3回	鹿角市教育委員会	108人	世界文化遺産及び大湯環状列石についての講座。土器づくり等体験学習の指導も含む。講師は大湯ストーンサークル館より派遣。
公開講座「長七谷地貝塚―縄文海進期の八戸―」	2023年11月25日	千歳市教育委員会	25人	八戸市埋蔵文化財センター是川縄文館の担当職員(招聘)による史跡・関連資産長七谷地貝塚及び縄文海進期の八戸地域の遺跡様相の解説
体験学習会「キウス周堤墓群のパス見学会」	2023年5月28日、6月11日、7月9日、8月5日、8月19日、9月10日、9月23日、10月11日、10月21日、11月12日、11月23日	千歳市教育委員会	142人	キウス周堤墓群と、開催回により千歳市埋蔵文化財センター、市内史跡などを見学。埋蔵文化財センター職員引率回とボランティアガイド引率回あり(11回開催)

名称	開催日	事業主体	参加者数	概要
体験学習会「勾玉をつくろう！」	2023年7月9日、8月13日、11月12日、 12月10日、1月14日、2024年2月11日、 3月10日	千歳市教育委員会	103人	滑石及び琥珀を材料として勾玉を制作(延べ7回開催)
体験学習会「縄文の森を学ぼう！」	2023年7月29日	千歳市教育委員会	10人	構成資産現地における樹木の学習会。樹名板を作成
体験学習会「縄文まつり」	2023年9月30日	千歳市教育委員会	223人	勾玉づくり、ミニチュア土器づくり、石器づくり、火起こし、どんぐりクッキーづくりなど、主に縄文文化の知恵や技術を体感できる機会を集めあわせた催し
ちびっこ縄文講座	①2023年7月19日 ②2023年9月27日 ③2023年10月13日 ④2023年10月20日	弘前市	92人	地元の裾野小学校5・6年生を対象とした講座。①出前講座、②遺跡見学、③土器づくり体験、④地区内の文化財見学
小学校史跡見学会	2023年5月～10月	弘前市	361人	市内の小学校5・6年生を対象とした遺跡見学会
大森勝山じょうもん祭り	2023年8月6日	史跡大森勝山遺跡保存活用推進会議	255人	遺跡の見学ツアー、地元小中学生によるよさこい披露、クイズラリー等を実施。参加者数はスタッフを含む。
冬至モニターツアー	2023年12月22日	弘前市	38人	冬至の日に岩木山山頂に沈む夕日を観察するツアー
是川縄文館考古学講座「北陸地方の縄文文化」	①2023年5月13日 ②2023年6月17日 ③2023年7月8日	八戸市埋蔵文化財センター是川縄文館	166人	①縄文時代における翡翠玉の製作と流通、②日本海側最大の貝塚 小竹貝塚、③新潟の晩期縄文文化―低地の暮らしと交流―
是川縄文館考古学講座「縄文時代の土偶・土製品」	①2023年12月16日 ②2024年1月20日 ③2024年2月10日	八戸市埋蔵文化財センター是川縄文館	140人	①遮光器土偶の流行学―考古学の編年で土器の変化を明らかにする―、②青森県を中心とした縄文時代後半期の土製品について、③円筒上層式土器に描かれた土偶の正体
特別展考古学講座	2023年8月26日	八戸市埋蔵文化財センター是川縄文館	55人	北陸の縄文時代晩期について～巨大木柱と人びと～
秋期企画展考古学講座	2023年10月9日	八戸市埋蔵文化財センター是川縄文館	62人	『土偶とは何か』の研究史
是川公民館地域の歴史講話	2023年7月1日	是川公民館	20人	是川石器時代遺跡
是川小中学校研修	2023年8月18日	是川小学校・是川中学校	21人	講話
講話	2023年10月13日、10月20日	鷗盟大学	58人	縄文時代と是川遺跡
出前講座	2023年11月8日	是川中学校	61人	世界遺産になった！是川石器時代遺跡
十和田奥入瀬文化観光認定ガイド養成講座	2023年11月10日	三本木農業恵拓高等学校	31人	世界遺産について
根岸公民館歴史講座	2023年11月16日	根岸公民館	10人	世界遺産 是川石器時代遺跡
放送大学第2学期面接授業「是川遺跡の縄文考古学」	2023年11月25日、11月26日	放送大学	27人	「縄文土器作り」「縄文時代の漆文化」「世界遺産登録と「北海道・北東北の縄文遺跡群」

名称	開催日	事業主体	参加者数	概要
地域文化論講座	2023年12月18日	八戸学院大学短期大学	21人	是川遺跡の保存と活用
合計			202,311人	

表22 ガイダンス施設の設置状況(観察指標Ⅶ-2関係)

構成資産名		施設名称	設置年月	備考
001	大平山元遺跡	外ヶ浜町大山ふるさと資料館	2001年4月	新施設2023年度着工
002	垣ノ島遺跡	函館市縄文文化交流センター	2011年11月	
003	北黄金貝塚	北黄金貝塚情報センター	2001年6月	
004	田小屋野貝塚	つがる市縄文住居展示資料館カルコ	1987年3月	
005	ニツ森貝塚	ニツ森貝塚館	2021年4月	
006	三内丸山遺跡	三内丸山遺跡センター	2019年4月	
007	大船遺跡	函館市縄文文化交流センター	2011年11月	
008	御所野遺跡	御所野縄文博物館	2002年4月	
009	入江貝塚	入江・高砂貝塚館	1998年4月	
010	小牧野遺跡	青森市小牧野遺跡保護センター	2015年4月	
011	伊勢堂岱遺跡	伊勢堂岱縄文館	2016年4月	
012	大湯環状列石	大湯ストーンサークル館	2002年4月	
013	キウス周堤墓群	千歳市埋蔵文化財センター	2010年4月	
014	大森勝山遺跡	裾野地区体育文化交流センター	—	裾野地区体育文化交流センターの一部スペースを利用して展示
015	高砂貝塚	入江・高砂貝塚館	1998年4月	
016	亀ヶ岡石器時代遺跡	つがる市木造亀ヶ岡考古資料館	1980年4月	
017	是川石器時代遺跡	八戸市埋蔵文化財センター是川縄文館	2011年7月	

表23 パンフレットによる情報提供(観察指標Ⅶ-3関係)

名称	作成(改訂)主体	規格・頁数	発行部数	言語	概要
北海道・北東北の縄文遺跡群まるごとナビ2023	縄文遺跡群世界遺産本部	A4・22頁	30,800 部	日本語	北海道・北東北の縄文遺跡群の構成資産の概要や見どころ、イベント情報等について紹介したパンフレット。
北海道・北東北の縄文遺跡群ハンディパンフレット(合本版)	縄文遺跡群世界遺産本部	A4横2/3サイズ・147頁	37,150 部	日本語・英語併記	北海道・北東北の縄文遺跡群の構成資産の概要について紹介したパンフレット。
北海道・北東北の縄文遺跡群周遊マップ(日本語)	縄文遺跡群世界遺産本部	A1・両面カラー	15,500 部	日本語	北海道・北東北の縄文遺跡群の構成資産の所在地について紹介したパンフレット。
北海道・北東北の縄文遺跡群周遊マップ(英語)	縄文遺跡群世界遺産本部	A1・両面カラー	9,400 部	英語	北海道・北東北の縄文遺跡群の構成資産の所在地について紹介したパンフレット。
北海道・北東北の縄文遺跡群パンフレット(日本語)	縄文遺跡群世界遺産本部	A4・16頁	35,000 部	日本語	北海道・北東北の縄文遺跡群の顕著な普遍的価値及び構成資産の概要について紹介したパンフレット。
北海道・北東北の縄文遺跡群パンフレット(英語)	縄文遺跡群世界遺産本部	A4・16頁	8,000 部	英語	北海道・北東北の縄文遺跡群の顕著な普遍的価値及び構成資産の概要について紹介したパンフレット。
北海道・北東北の縄文遺跡群パンフレット(中国語(繁体字・簡体字))	縄文遺跡群世界遺産本部	A4・16頁	25,600 部	中国語	北海道・北東北の縄文遺跡群の顕著な普遍的価値及び構成資産の概要について紹介したパンフレット。
北海道・北東北の縄文遺跡群パンフレット(韓国語)	縄文遺跡群世界遺産本部	A4・16頁	12,800 部	韓国語	北海道・北東北の縄文遺跡群の顕著な普遍的価値及び構成資産の概要について紹介したパンフレット。
インバウンド向け縄文アクセスマップ	北海道渡島総合振興局	A4/1セット(5枚) A3/4セット(20枚)	25 部	日・英・簡体・繁体・韓	函館縄文エリア(南茅部地区)への来訪促進を図るためJR函館駅、新函館北斗駅、函館空港、津軽海峡フェリー、函館クルーズターミナルに、同地区へのアクセス情報を記した多言語マップを制作・設置
2024年版いぶり縄文カレンダー	北海道胆振総合振興局	A4・16頁	1,000 部	日本語	「あなたが思う縄文について」をテーマにカレンダーの原画を募集。学芸員等による審査で採用された原画及び胆振管内の縄文遺跡群を紹介するカレンダーを作成。
じょもるん、じょうもんへ	北海道	20cm×20cm 24頁	3,000 部	日本語	北海道の森でくらす妖精「じょもるん」が、天の声に導かれ、1万年前の北海道のくらし「縄文」を学ぶため、タイムスリップ。縄文遺跡に降り立ち、それぞれのステージでの生活を体験し、自然と共に仲間と手を取り合って生きていくことの大切さを未来へ繋いでいくことを心に決めるストーリー
土偶たちからの挑戦状	北海道	A5観音開き8頁	8,000 部	日本語	縄文文化を紹介する子ども向けのパンフレット。
北海道の縄文 教育旅行ガイドブック	北海道	A4・16頁	2,000 部	日本語	北海道教育旅行説明相談会の商材として活用するパンフレット
あおもり縄文ステーション じょもじょもパンフレット	青森県教育委員会	A4・両面カラー	25,000 部	日本語	青森県の縄文遺跡群の情報発信拠点施設の概要について紹介したパンフレット。

名称	作成(改訂)主体	規格・頁数	発行部数	言語	概要
あきたの縄文	秋田県教育委員会	A5・24頁	9,000 部	日本語	小学校6年生向け学習資料(副読本)
史跡垣ノ島遺跡・史跡大船遺跡両面リーフレット	函館市教育委員会	A4両面4色刷り・三つ折り	30,000 部	日本語	垣ノ島遺跡および大船遺跡に来訪した人に配布する両面リーフレット。
史跡垣ノ島遺跡・史跡大船遺跡両面リーフレット	函館市教育委員会	A4両面4色刷り・三つ折り	3,000 部	英語	垣ノ島遺跡および大船遺跡に来訪した人に配布する両面リーフレット。
史跡垣ノ島遺跡・史跡大船遺跡両面リーフレット	函館市教育委員会	A4両面4色刷り・三つ折り	1,000 部	中国語(繁体字)	垣ノ島遺跡および大船遺跡に来訪した人に配布する両面リーフレット。
函館市縄文遺跡群案内用フライヤー	函館市教育委員会	210×100mm・両面	100,000 部	日本語	函館市内の公共施設に設置し、遺跡への来訪を促すためのフライヤー。
北黄金貝塚リーフレット(小・中学生版)	伊達市教育委員会	A3・2つ折・両面カラー	30,000 部	日本語	史跡北黄金貝塚の解説リーフレット
北黄金貝塚リーフレット(一般版)	伊達市教育委員会	A3・2つ折・両面カラー	30,000 部	日本語	史跡北黄金貝塚の解説リーフレット
噴火湾文化Vol.18	伊達市噴火湾文化研究所	A4・16頁	5,000 部	日本語	史跡北黄金貝塚を含む市内文化財の情報を伝える冊子
遺跡説明版マップ	つがる市教育委員会	A4裏表	4,750 部	日本語	構成資産内の遺構地点に設置した簡易説明版、写真パネルの位置を案内する。縄文遺跡案内所で配布した。
資料館ガイド	つがる市教育委員会	A3見開き・4頁	2,000 部	日本語	構成資産のガイダンス施設と位置付ける市内資料館の展示ガイド。
史跡二ツ森貝塚	七戸町教育委員会	A3・4つ折り	5,000 部	日本語	構成資産とガイダンス施設のパンフレット。
特別史跡三内丸山遺跡	三内丸山遺跡センター	蛇腹折4山(210mm×525mm 仕上がり105mm×210mm)	182,000 部	日本語(165,000部)・英語・中国語(繁体・簡体)、韓国語、タイ語(外国語合計:17,000部)	三内丸山遺跡とガイダンス施設を紹介するリーフレット
ワークシート	三内丸山遺跡センター	A4	WEB上での配信	日本語	学校向けワークシート HP「特別史跡三内丸山遺跡」内でダウンロード可
三内丸山通信 第78号	三内丸山遺跡センター	A3・2頁	3,000 部	日本語	三内丸山遺跡に関する情報紙
三内丸山通信 第79号	三内丸山遺跡センター	A3・2頁	3,000 部	日本語	三内丸山遺跡に関する情報紙
ごしよの縄文プログラム(4～9月)	御所野縄文博物館 (いのちのへ文化・芸術NPO)	A4・4頁	4,000 部	日本語	御所野縄文博物館で実施している縄文体験を紹介
ごしよの縄文プログラム(10～3月)	御所野縄文博物館 (いのちのへ文化・芸術NPO)	A4・4頁	4,000 部	日本語	御所野縄文博物館で実施している縄文体験を紹介
史跡入江・高砂貝塚リーフレット(増刷)	洞爺湖町教育委員会	A4・3つ折り	8,000 部	日本語	入江・高砂貝塚の見学マップを掲載したリーフレット

名称	作成(改訂)主体	規格・頁数	発行部数	言語	概要
リーフレット「国指定史跡 小牧野遺跡」	(一社)小牧野遺跡保存活用協議会	A4・2項	6,000 部	日本語	小牧野遺跡及びガイダンス施設のリーフレット
伊勢堂岱遺跡パンフレット	北秋田市	A3二つ折り	10,000 部	日本語	伊勢堂岱遺跡の概要や見どころ、アクセス方法などを掲載している
伊勢堂岱遺跡パンフレット	北秋田市	A4三つ折り	15,000 部	日本語	伊勢堂岱遺跡の概要や見どころ、アクセス方法などを掲載している
大湯ストーンサークル館パンフレット(日本語)	大湯ストーンサークル館	A4 3つ折り	50,000 部	日本語	大湯ストーンサークル館と大湯環状列石のパンフレット
大湯ストーンサークル館パンフレット(英語)	大湯ストーンサークル館	A4 3つ折り	11,000 部	英語	大湯ストーンサークル館と大湯環状列石のパンフレット
特別史跡大湯環状列石ガイドブック	大湯ストーンサークル館	A4・32頁+表紙	300 部	日本語	大湯環状列石及び大湯ストーンサークル館を紹介するガイドブック。増刷
展示図録	大湯ストーンサークル館	A4・49頁	300 部	日本語	展示図録の改訂版
パンフレット『国指定史跡キウス周堤墓群』(日本語版)	千歳市教育委員会	A4判(縦)・8頁	5,000 部	日本語	史跡キウス周堤墓群の特徴、調査歴の概説等 ※2022年度版の増刷
大森勝山遺跡リーフレット	弘前市教育委員会	A4両面カラー・三つ折り	10,000 部	日本語	既存リーフレットの増刷
大森勝山遺跡パンフレット	弘前市教育委員会	B5カラー・12頁	1,500 部	日本語	既存パンフレットの増刷
2023年度是川縄文館特別展パンフレット	八戸市埋蔵文化財センター 是川縄文館	A3二つ折・4頁	5,000 部	日本語	特別展「北陸の晩期縄文文化」の解説パンフレット
2023年度是川縄文館秋季企画展パンフレット	八戸市埋蔵文化財センター 是川縄文館	A3二つ折・4頁	5,000 部	日本語	秋季企画展「掘りdayはちのへ」の解説パンフレット
社会科副読本「世界遺産になった！是川石器時代遺跡」	八戸市埋蔵文化財センター 是川縄文館	A5・16頁	2,000 部	日本語	小学生向け社会科副読本
合計			758,125 部		

表24 ホームページによる情報提供(観察指標Ⅶ-3関係)

名称	運営主体	概要	アドレス	言語	更新回数	アクセス数
北海道・北東北の縄文遺跡群	縄文遺跡群世界遺産本部	北海道・北東北の縄文遺跡群の紹介	https://jomon-japan.jp/	日本語・英語・韓国語・中国語(繁体字・簡体字)	47回	1,141,689回
北海道博物館第9回特別展 ユネスコ世界遺産登録記念「北の縄文世界と国宝」	北海道博物館	本展示会の紹介。	https://www.hm.pref.hokkaido.lg.jp/post/past-exhibition/detail22010/	日本語	—	—
学んでみよう～北海道の縄文遺跡	北海道教育委員会	動画やVRツアーデータ等で北海道の構成資産を紹介	https://www.dokyo.pref.hokkaido.lg.jp/hk/bnh/147722.html	日本語	1回	1,856回
いぶりの縄文	北海道胆振総合振興局	北黄金貝塚及び入江・高砂貝塚の紹介や胆振総合振興局管内で行われる縄文関係イベント情報の紹介	https://www.iburi.pref.hokkaido.lg.jp/hk/kks/jomon/toppage.html	日本語	10回	925回
いしかり JOMON CLIP	北海道石狩振興局	石狩振興局管内の縄文に関連する情報を動画や写真で掲載し、その魅力を発信するサイト	https://www.ishikari.pref.hokkaido.lg.jp/hk/kks/jomonclip.html	日本語	22回	880回
北海道縄文世界遺産推進室	北海道縄文世界遺産推進室	北海道縄文世界遺産推進室や、(総合)振興局、各市町の他、縄文関係団体による取組を紹介。	https://www.pref.hokkaido.lg.jp/ks/bns/jomon/	日本語	55回	175,408回
北の縄文ポータルサイト	北海道縄文世界遺産推進室	北海道縄文世界遺産推進室や、(総合)振興局、各市町の他、縄文関係団体による取組を紹介。	https://kitano-jomon.jp/	日本語、英語、中国語、韓国語、フランス語	15回	24,150回
渡島の縄文トップページ	北海道渡島総合振興局	渡島総合振興局管内の縄文に関連するイベントや情報を紹介	https://www.oshima.pref.hokkaido.lg.jp/hk/kks/jomon.html	日本語	8回	2,001回
あおもりの文化財	青森県教育委員会	県内の文化財の紹介	http://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kyoiku/e-bunka/culture.html	日本語	2回	3,287回
秋田県公式サイト「美の国あきたネット」	秋田県	縄文遺跡群の世界遺産登録決定等の情報発信	https://www.pref.akita.lg.jp/pages/genre/bunka	日本語	2回	—
外ヶ浜町	外ヶ浜町	外ヶ浜町公式ホームページ	http://www.town.sotgahama.lg.jp	日本語	30回	約8,000回
むーもん旧ツイッター	大平山元遺跡もりあげ隊	情報発信	https://twitter.com/jomon_mumon	日本語	2,000回	約400,000回
世界遺産「北海道・北東北の縄文遺跡群」	函館市教育委員会	函館市の「北海道・北東北の縄文遺跡群」を紹介するトップページ。	https://www.city.hakodate.hokkaido.jp/docs/2017122200063/	日本語	1回	644回
【世界遺産】縄文文化と「北海道・北東北の縄文遺跡群」	函館市教育委員会	函館の縄文文化と世界遺産の概要を紹介するページ。	https://www.city.hakodate.hokkaido.jp/docs/2017122200100/	日本語	1回	1,121回
【世界遺産】函館市の構成資産 史跡垣ノ島遺跡	函館市教育委員会	「北海道・北東北の縄文遺跡群」の構成資産である史跡垣ノ島遺跡を紹介するページ。	https://www.city.hakodate.hokkaido.jp/docs/2022012400119/	日本語	2回	1,909回

名称	運営主体	概要	アドレス	言語	更新回数	アクセス数
【世界遺産】縄文関係刊行物(パンフレット・ポスター等)	函館市教育委員会	函館市の縄文関連刊行物を紹介するページ。	https://www.city.hakodate.hokkaido.jp/docs/2020060200033/	日本語	1回	53回
【世界遺産】縄文遺跡群の世界文化遺産登録による効果促進施策のあり方	函館市教育委員会	世界文化遺産登録による効果を最大化することを目的に策定した「あり方」を紹介するページ。	https://www.city.hakodate.hokkaido.jp/docs/2020070100071/	日本語	0回	6回
函館市縄文文化交流センター	函館市教育委員会	縄文文化交流センターの施設案内に関するページ。	https://www.city.hakodate.hokkaido.jp/docs/2014021000060/	日本語	0回	1,106回
縄文文化特別研究の公募	函館市教育委員会	縄文文化特別研究の公募内容に関する広報のページ。	https://www.city.hakodate.hokkaido.jp/docs/2014101600036/	日本語	0回	33回
函館市縄文遺跡群保存活用協議会	函館市教育委員会	函館市縄文遺跡群保存活用協議会の概要を紹介するページ。	https://www.city.hakodate.hokkaido.jp/docs/2019090300059/	日本語	2回	323回
縄文紙芝居の貸出について	函館市教育委員会	縄文文化を紹介する子供向け紙芝居の貸出に関する広報のページ。	https://www.city.hakodate.hokkaido.jp/docs/2019120200038/	日本語	1回	3回
「はこだて縄文学習デジタルブック」について	函館市教育委員会	タブレット端末等で利用可能なウェブコンテンツのページ。	https://www.city.hakodate.hokkaido.jp/docs/2023042000027/	日本語	0回	30回
地学協働学習フォーラム『世界遺産・函館市「垣ノ島遺跡」・千歳市「キウス周堤墓群」の縄文に学ぶ』の実施について	函館市教育委員会	千歳市教育委員会および練成会グループと共催で行ったオンラインイベントを周知するページ。	https://www.city.hakodate.hokkaido.jp/docs/2023042700019/	日本語	1回	252回
世界遺産「北海道・北東北の縄文遺跡群」登録2周年記念 はこだて縄文まつり2023in垣ノ島	函館市教育委員会	世界遺産登録2周年記念事業として行ったイベントを周知するページ。	https://www.city.hakodate.hokkaido.jp/docs/2023092200040/	日本語	1回	600回
縄文遺跡	函館市南茅部支所	南茅部地域の縄文文化を紹介するトップページ。	https://www.city.hakodate.hokkaido.jp/docs/2020012800083/	日本語	0回	337回
函館市縄文文化交流センター	函館市縄文文化交流センター	縄文文化交流センターの事業内容や開館状況に関するページ。	http://www.hjcc.jp/	日本語 英語	38回	29,324回
函館市縄文文化交流センターX(旧Twitter)	函館市縄文文化交流センター	函館市縄文文化交流センター公式アカウント。センターに関するイベントや、縄文・地域に関する様々な情報を発信。	https://twitter.com/hako_mai	日本語	54回	131,984回
噴火湾文化研究所	伊達市	伊達市噴火湾文化研究所の公式ホームページ 史跡北黄金貝塚の情報等を掲載	https://www.date.city.hokkaido.jp/funkawan/	日本語	15回	4,000回
史跡・世界遺産、資料館	つがる市	つがる市の公式ホームページ	http://www.city.tsugaru.aomori.jp/soshiki/kyoiku/bunkazai/shiseki	日本語・英語	2回	—
つがる市JOMONポータルサイト	つがる市	田小屋野貝塚、亀ヶ岡石器時代遺跡、ガイダンス施設などの情報提供に特化したポータルサイト	https://jomon-tsugaru.jp/	日・英・中 (簡・繁)・韓	6回	—
旅の蔵七戸	七戸町観光物産推進協議会	史跡二ツ森貝塚及びガイダンス施設等の情報発信	https://www.shichinohe-kankou.jp/futatsumoriikaizuka/	日本語・英語	1回	3,274回
Facebook七戸町教育委員会世界遺産対策室	七戸町教育委員会	史跡二ツ森貝塚及びガイダンス施設等の情報発信	https://www.facebook.com/%E4%B8%83%E6%88%B8%E7%94%BA%E6%95%99%E8%82%B2%E5%A7%94%E5%93%A1%E4%BC%9A%E4%B8%96%E7%95%8C%E9%81%BA%E7%94%A3%E5%AF%BE%E7%AD%96%E5%AE%A4-124505064563445/	日本語	28回	8,440回

名称	運営主体	概要	アドレス	言語	更新回数	アクセス数
特別史跡三内丸山遺跡	三内丸山遺跡センター	三内丸山遺跡の価値や内容、出土品、施設概要などを紹介している。	https://sannaimaruyama.pref.aomori.jp	日本語・英語・中国語・韓国語	54回	381,413回
【世界遺産】函館市の構成資産 史跡大船遺跡	函館市教育委員会	「北海道・北東北の縄文遺跡群」の構成資産である史跡大船遺跡を紹介するページ。	https://www.city.hakodate.hokkaido.jp/docs/2022012400058/	日本語	1回	1,963回
大船遺跡 縄文の森の樹木図鑑	函館市教育委員会	大船遺跡「縄文の森」に生息する樹木について紹介するページ。	https://www.city.hakodate.hokkaido.jp/docs/2023090500067/	日本語	2回	135回
御所野縄文公園	御所野縄文博物館 (いちのへ文化・芸術NPO)	御所野遺跡の公式ホームページ(遺跡概要、イベント情報、アクセス等を掲載)。	https://goshono-iseki.com/	日英韓中	162回	145,494回
X 御所野縄文公園	御所野縄文博物館 (いちのへ文化・芸術NPO)	御所野遺跡のイベント、お知らせ、遺跡の様子や調査研究の様子を発信。	https://twitter.com/goshono_jomon	日本語	467回	519,000回
Facebook 御所野縄文公園	御所野縄文博物館 (いちのへ文化・芸術NPO)	御所野遺跡のイベント、お知らせ、遺跡の様子や調査研究の様子を発信。	http://www.facebook.com/goshonoiseki/	日本語	454回	10,144回
Instagram 御所野縄文公園	御所野縄文博物館 (いちのへ文化・芸術NPO)	御所野遺跡の様子を写真で発信する。	https://www.instagram.com/goshonoiseki/	日本語	418回	9,480回
史跡 入江・高砂貝塚	洞爺湖町	史跡入江・高砂貝塚の公式ホームページ 遺跡の概要やイベント情報等を発信	http://irie-takasago.net/	日本語	12回	未測定
青森市	青森市	青森市の公式ホームページ(遺跡概要、ガイドンス施設概要を掲載)	https://www.city.aomori.aomori.jp/	日本語	3回	2,187回
国指定史跡 小牧野遺跡	(一社)小牧野遺跡保存 活用協議会	小牧野遺跡の公式ホームページ(遺跡概要、イベント情報、アクセス等を掲載)	https://komakinosite.jp/	日本語	25回	55,086回
国史跡小牧野遺跡/ 縄文の学び舎・小牧野館	(一社)小牧野遺跡保存 活用協議会	小牧野遺跡のFACEBOOK公式ページ(遺跡概要、イベント情報、アクセス等を掲載)	https://www.facebook.com/komakinosite/	日本語	81回	50,283回
史跡伊勢堂岱遺跡	北秋田市教育委員会	伊勢堂岱遺跡の公式ホームページ(遺跡の概要、イベント、アクセス等を掲載)	https://www.city.kitaakita.akita.jp/isedotai	日本語	10回	68,828回
-世界文化遺産- 伊勢堂岱遺跡(X)	北秋田市教育委員会	伊勢堂岱遺跡の公式X(遺跡の概要、イベント、アクセス等を掲載)	http://x.com/isedotai_jomon	日本語	81回	166,776回
鹿角市HP 大湯ストーンサークル館	鹿角市	大湯環状列石および大湯ストーンサークル館の紹介、イベント等案内	https://www.city.kazuno.akita.jp/kanko_bunka_sports/bunkazai/7/5593.html	日本語	—	19,356回
X 大湯ストーンサークル館公式アカウント	鹿角市	大湯環状列石および大湯ストーンサークル館の紹介、イベント等案内	https://x.com/oyusc_jomon	日本語	154回	29364
キウス周堤墓群	千歳市	史跡概要(記事・現況写真・地形図)、見学案内、パンフレットによる解説(PDFデータ/日・英・中(繁・簡)・韓)	https://www.city.chitose.lg.jp/docs/29954.html	日本語	1回	4,132回
大森勝山遺跡	弘前市	大森勝山遺跡並びに世界遺産登録の取り組みを紹介	https://city.hirosaki.aomori.jp/gaiyou/bunkazai/kuni/omori_katsuyama/	日本語	6回	1,501回
八戸市埋蔵文化財センター 是川縄文館	八戸市埋蔵文化財 センター是川縄文館	是川石器時代遺跡及び是川縄文館の公式ホームページ(遺跡・館概要、イベント情報、アクセス等)	https://www.korekawa-jomon.jp/	日本語・英語	79回	142,798回
合計					4,356回	3,549,575回

表25 構成資産の保存活用に関わる民間団体の概要(観察指標Ⅷ-1関係)

名称	団体の種別	会員数	設立年月	団体の概要
大平山元遺跡もりあげ隊	任意団体	10人	2019年7月1日	遺跡のPR活動・グッズ等開発・ガイド
一般財団法人道南歴史文化振興財団	一般財団法人	35人	2016年4月	ガイダンス施設である函館市縄文文化交流センターの指定管理者であり、構成資産である垣ノ島遺跡・大船遺跡の管理委託者。市内の発掘調査の調査実施者でもある。
北の縄文CLUB	任意団体	40人	1998年4月	土器や勾玉等の製作や遺跡清掃等の活動を通じ、縄文文化の普及啓発を行っている。2017年度北海道地域文化選奨受賞。2021年函館市市民貢献賞(教育文化功労)受賞。
道南縄文文化推進協議会	任意団体	1,203法人	2013年8月	2市1町の商工会議所・商工会で組織する「函館・北斗・七飯経済団体協議会」を母体としており、縄文文化の普及啓発に係るイベント開催やグッズ製作のほか、駅前ビルへの懸垂幕設置等も実施している。(正会員58法人・賛助会員1145法人)
縄文DOHNANプロジェクト	任意団体	36人	2019年7月	土偶モチーフのキャラクターを使用したグッズの開発・販売や市内の公立小学校への寄贈、地元企業とのコラボレーション企画、イベント開催等、縄文を活用した活動を行っている。
オコンシベの会	任意団体	40人	2001年5月	史跡北黄金貝塚でのボランティアガイドを担う
だて噴火湾縄文まつり実行委員会	任意団体	15人	1997年5月	史跡公園で開催する体験学習イベントの運営を担う
つがる縄文の会	特定非営利活動法人	80人	2007年7月	田小屋野貝塚に関するイベントやフォーラム、研修会などを開催し、資産の情報発信に努めている。
つがる縄文遺跡案内人	つがる市教育委員会に属するボランティア組織	14人	2019年9月	田小屋野貝塚やガイダンス施設で、個人・団体向けのガイド活動を行っている。
二ツ森貝塚遺跡保存協力会	任意団体	16人	1997年4月	史跡二ツ森貝塚の復元竪穴住居の燻蒸や便益施設の清掃、草刈を実施。
二ツ森貝塚ボランティアガイドの会	任意団体	8人	2021年4月	地元の有志が設立したボランティアガイド団体を引き継設立した。遺跡のボランティアガイドや体験活動を行う。
一般社団法人 三内丸山応援隊	一般社団法人	87人	1995年5月	三内丸山遺跡センターの受付、遺跡ガイド、ものづくり体験などの業務を行う。
NPO法人 三内丸山縄文発信の会	NPO法人	74人	2003年8月	年6回「縄文ファイル」を刊行し、遺跡の最新情報を発信するほか、「縄文塾」という講演会などを実施している。
自然と歴史の会	任意団体	20人	1996年7月	御所野遺跡をはじめとした、町内の文化財や自然についての情報交換や研修、美化活動などを行う。
御所野遺跡を支える会	任意団体	24人	2002年4月	御所野遺跡の来訪者案内や展示解説を行う。

名称	団体の種別	会員数	設立年月	団体の概要
御所野発掘友の会	任意団体	21人	2004年4月	御所野遺跡の清掃活動や博物館ミュージアム販売グッズ作成などを行う。
御所野愛護少年団	任意団体	50人	1999年5月	一戸町立一戸南小学校3年生から6年生の児童で組織。御所野遺跡の美化活動やPR活動、調査研究などを行い、毎年成果発表を行っている。
アブタ・フレナイの会	任意団体	20人	2003年4月	洞爺湖町の貴重な遺跡への理解を深め、保護と活用を図り、発信していくことを目的としている。
TOYAKO縄文ガイドの会	任意団体	13人	2023年3月	世界遺産となった入江・高砂貝塚の価値の伝達や情報発信などのガイド活動を通じて地域に暮らす人たちの郷土愛の醸成や訪れる方々の満足度の向上を目指す。
小牧野遺跡保存活用協議会	一般社団法人	7人	2014年10月19日	小牧野遺跡の保存活用及び周辺の保全等に取り組み、小牧野遺跡保護センター及び観察施設の指定管理者として管理運営を行っている。
伊勢堂岱遺跡ワーキンググループ	任意団体	21人	1997年4月	遺跡でのボランティアガイドや、情報発信、活用等を行っている。
伊勢堂岱遺跡ジュニアボランティアガイド	任意団体	36人	2015年7月	ボランティアガイドで、小学生から高校生で構成されている。
大湯SCの会	任意団体	40人	2019年7月	大湯環状列石(ガイダンス施設含む)での窓口業務及びガイド活動に従事
千歳文化財保護協会	任意団体	26人	1979年11月	文化財の保護と保護思想の普及に必要な事業、文化財に関する調査研究、学習のための機関紙の発行、その他必要な資料等の整備及びその出版、頒布並びにこれらの斡旋等を行う。
キウス周堤墓群を守り活かす会	任意団体	37人	2014年6月	キウス周堤墓群をはじめ市内遺跡に関する学習活動や、キウス周堤墓群の継続的な保全に向けた市民側の支援活動、インターネット等による市内遺跡や先史時代に関する情報の発信や講演会・見学会等に取り組み、市内内外の関係団体と連携による活動の促進と質の向上を目指し交流を図る。
史跡大森勝山遺跡保存活用推進会議	任意団体	19人	2013年7月	遺跡の草刈りなどの維持管理、公開活用イベントの実施、遺跡の保全管理を行う。
弘前縄文の会	任意団体	100人	2014年9月	大森勝山遺跡をはじめ、津軽地方の縄文遺跡の価値や魅力を伝えるために設立。 大森勝山遺跡のガイド養成講座を実施。
大森勝山縄文遺跡ガイドの会	任意団体	28人	2022年1月	大森勝山遺跡のガイド案内を実施。
是川文化財愛護会	任意団体	13人	1974年7月	是川石器時代遺跡の環境整備や保全活動等の愛護事業を実施している。
八戸縄文保存協会	任意団体	134人	1995年10月	是川縄文館に関連する事業への協力や、縄文是川ボランティアへの支援、是川石器時代遺跡の周知PRイベント等を実施している。
縄文是川ボランティア	任意団体	39人	1996年10月	是川石器時代遺跡及び是川縄文館展示室のボランティアガイドや体験学習の指導、スキルアップのための内部研修等を実施している。
合計		2,310人		

表26 資産に関する地域住民、民間団体の活動(観察指標Ⅶ-1関係)

名称	開催日	事業主体	参加者数	概要
縄文遺跡群ボランティアガイド養成講座	2023年10月15日～2024年1月13日	北海道世界文化遺産活用推進実行委員会	172人	世界文化遺産「北海道・北東北の縄文遺跡群」道内構成資産の全体について来訪者にその特徴と価値を総合的に解説できるボランティアガイドの養成(全10回)
ユネスコ世界文化遺産講演会	2023年11月2日	北海道世界文化遺産活用推進実行委員会	130人	児童・生徒とその保護者及び青年に対し「北海道・北東北の縄文遺跡群」を活用した教育・文化事業等に参加する機会を提供
縄文遺跡体験2023	2023年7月29日、8月6日、8月12日	北海道世界文化遺産活用推進実行委員会	11人	児童・生徒とその保護者及び青年に対し「北海道・北東北の縄文遺跡群」における体験活動に参加する機会を提供
ドニフェス2023	2023年11月4日	ドニフェス実行委員会	約650人	北海道・北東北の縄文遺跡群についてのパネル展示およびクイズ大会を実施。
縄文雪まつり	2024年2月3日、2月4日	北の縄文道民会議	約10,244人	縄文時代をテーマに、専門家等による講演会やパネル展、ワークショップ、オリジナル雑貨の展示販売等を行うイベント。
第12回会議	2023年7月26日	大平山元遺跡もりあげ隊	8人	令和5年度隊の事業についての内容の検討等
第13回会議	2023年8月29日	大平山元遺跡もりあげ隊	8人	ガイダンス施設の販売グッズ等の検討他
第14回会議	2024年2月14日	大平山元遺跡もりあげ隊	8人	令和5年度事業のまとめ
総会	2024年3月11日	大平山元遺跡もりあげ隊	9人	法人化への説明等
むーもんマルシェ	2023年5月7日	大平山元遺跡もりあげ隊	200人	遺跡来訪者へのおもてなしをメインとしたミニ市場 遺跡ガイド
むーもんマルシェ	2023年6月11日	大平山元遺跡もりあげ隊	150人	遺跡来訪者へのおもてなしをメインとしたミニ市場 遺跡ガイド
むーもんマルシェ	2023年7月2日	大平山元遺跡もりあげ隊	150人	遺跡来訪者へのおもてなしをメインとしたミニ市場 遺跡ガイド
むーもんマルシェ	2023年8月6日	大平山元遺跡もりあげ隊	200人	遺跡来訪者へのおもてなしをメインとしたミニ市場 遺跡ガイド
むーもんフェスタ	2023年9月10日	大平山元遺跡もりあげ隊	300人	遺跡ガイド、ワークショップ、アートイベントなど
むーもんマルシェ	2023年10月1日	大平山元遺跡もりあげ隊	150人	遺跡来訪者へのおもてなしをメインとしたミニ市場 遺跡ガイド
むーもん出張マルシェ	2023年10月29日	大平山元遺跡もりあげ隊他	100人	遺跡PR・ワークショップ
中学生ガイド	2023年7月4日	大平山元遺跡もりあげ隊他	40人	中学生による中学生への遺跡ガイド

名称	開催日	事業主体	参加者数	概要
縄文関係グッズ配布	2023年4月10日	縄文DOHNANプロジェクト	3人	新小学1年生に向けて、北海道遺産助成事業として渡島のご当地カッターを掲載したクリアファイル約2、400枚を配布。
「北海道・北東北の縄文遺跡群」世界遺産登録記念パネル展	2023年4月28日～5月14日	縄文DOHNANプロジェクト	—	五稜郭タワーアトリウムにて、北海道遺産の助成事業で作成したパネル展示を開催。
土版づくり・コースターづくり	2023年6月	北の縄文C L U B	8人	南茅部総合センターにて、土版やコースターを製作する体験会を実施。
縄文紙芝居	2023年7月	縄文DOHNANプロジェクト	—	湯倉神社で開催された「湯の川夏詣こどもまつり」において、親子連れを対象に、縄文紙芝居を実施。
縄文文化講演会	2023年8月	日本近代史研究サークル	10人	世界遺産に登録された垣ノ島遺跡について深く知りたいとの要望を受け、文化財課職員が講師として講演。
どうなん J O M O N 発見！ in函館蔦屋書店	2023年8月	縄文DOHNANプロジェクト	—	縄文世界遺産の紹介パネル展示や縄文体験のワークショップを開催。
縄文土器づくり	2023年8月	北の縄文CLUB	9人	南茅部総合センターにて、縄文土器を製作する体験会を実施。
万年橋小学校縄文授業	2023年9月	縄文DOHNANプロジェクト	30人	函館市立万年橋小学校において、小学3年生を対象に、縄文紙芝居やクイズ等を実施。
開港5都市景観まちづくり会議2023函館大会 第6分科会「J O M O N よ時空を超えて “多様性社会を生き抜くために”」	2023年9月	縄文DOHNANプロジェクト	10人	函館市景観まちづくり協議会主催の開港5都市景観まちづくり会議2023函館大会において、大船遺跡・垣ノ島遺跡を見学する第6分科会を担当し、案内やクイズ等を実施。
「北海道・北東北の縄文遺跡群」世界遺産登録記念パネル展	2023年9月30日・10月1日	縄文DOHNANプロジェクト	—	渡島総合振興局主催の「DOKI！DOKI！JOMON EXPO」における函館山ロープウェイでのイベント会場において、パネル展示や縄文体験のワークショップを実施。
北海道・北東北の縄文遺跡群に係る講演	2023年10月	函館市立南茅部中学校	84人	総合的な学習の時間の探究課題のひとつとして、地元にある世界遺産について深く知りたいとの要望を受け、文化財課職員が講師として講演。
縄文ハーモニーダンス講演	2023年10月	縄文DOHNANプロジェクト	—	本団体を中心とした有志で制作した“縄文ハーモニー”の楽曲を使用して、Rダンスカンパニーがダンスを披露。
全国町並みゼミ小樽大会 活動紹介	2023年10月13日～15日	縄文DOHNANプロジェクト	300人	小樽市で開催された「全国町並みゼミ」にて、持続可能な地域遺産を活用したまちづくりについて、パネリストとして活動や課題を紹介。
土器野焼き	2023年10月14日	北の縄文CLUB	9人	「土器づくり」で製作した土器の野焼きを実施。
秋季植樹事業	2023年10月28日	南かやべ森と海の会	40人	史跡垣ノ島遺跡にオオヤマザクラ17本を寄附・植樹。
縄文かるたプロジェクト「みんなで縄文かるたを考えよう！」	2023年11月3日	縄文DOHNANプロジェクト	—	どうなん縄文かるたの製作にむけて、小学生を対象に縄文紙芝居等で縄文の魅力を伝えるとともに、かるたのアイデアを募るイベントを開催。
道南縄文文化セミナー	2023年11月6日	函館商工会議所	200人	北海道縄文世界遺産推進室の阿部特別研究員を講師に、「縄文世界遺産の価値と活用」について講演会を開催。
青函・道南縄文産直市in大宮駅	2023年11月18日、11月19日	縄文DOHNANプロジェクト	—	JR大宮駅の会場にて、縄文世界遺産の紹介パネル展示や縄文体験のワークショップを開催。

名称	開催日	事業主体	参加者数	概要
どうなん J OMON 発見！ in 函館 蔦屋書店	2024年1月8日	縄文DOHNANプロジェクト	—	縄文世界遺産の紹介パネル展示や縄文体験のワークショップを開催。
縄文かるたプロジェクト「縄文かるたお披露目会」	2024年3月20日	縄文DOHNANプロジェクト	—	かるたの読み句採用者の表彰式およびかるた大会を開催。
縄文かるた寄贈	2024年3月26日	縄文DOHNANプロジェクト	3人	縄文かるたを渡島・檜山の全小学校、学童・図書館等へ450セットを配布。
縄文関係グッズ配布	2024年3月26日	縄文DOHNANプロジェクト	—	渡島・檜山の新小学1年生に向けて、ご当地カッターを掲載したクリアファイル約1、500枚を配布。

名称	開催日	事業主体	参加者数	概要
史跡ガイド	2022年4月1日～11月30日	オコンシベの会	6,525人	資産内でのガイド、体験学習指導。149回実施
木造高校講演会	2023年6月8日	NPO法人つがる縄文の会	170人	つがる市教育委員会の専門職員を講師とした「北海道・北東北の縄文遺跡群」に関する講演会。
JOMON亀ヶ岡遺跡・田小屋野貝塚まつり2023	2023年9月3日	NPO法人つがる縄文の会	400人	ステージイベントや飲食・クラフト展の開催、ペンケイガイづくり、火起こし体験など、学び楽しむ現地イベントを開催した。
来訪者へのガイド	2023年4月22日～11月30日	つがる縄文遺跡案内人	1,654人	実施期間中は平日を含む毎日、遺跡見学者へのガイド解説を実施した。
ボランティアガイド養成講座「深掘り！縄文遺跡ものしり講座」	2023年12月16日	NPO法人つがる縄文の会	50人	令和4年度に行った発掘調査の成果について学ぶ講座を開催した。
JOMON亀ヶ岡文化フォーラム2024	2024年2月24日	NPO法人つがる縄文の会	84人	伊勢堂岱縄文館長である中嶋俊彦氏の基調講演、つがる市教育委員会の保存活用の取組や木造高校の活動の報告などに基づき、資産の保存活用を議論した。
ニツ森貝塚維持・管理活動	2023年4月19日～11月30日	ニツ森貝塚遺跡保存協力会	16人	ニツ森貝塚史跡公園内の堅穴住居の燻蒸、便益施設の清掃。
ニツ森貝塚ガイド	2023年4月1日～2024年3月31日	ニツ森貝塚ボランティアガイドの会	1,411人	ニツ森貝塚とニツ森貝塚館のガイド。史跡公園は12～3月冬季閉鎖。(団体+個人)
ニツ森貝塚ジュニアガイド	2023年4月1日～2024年3月31日	ニツ森貝塚ボランティアガイドの会	161人	毎月第1日曜日と第3土曜日に行う小・中学生によるニツ森貝塚館のガイド。
ニツ森貝塚の謎を解明せよ！	2023年4月1日～2024年3月31日	ニツ森貝塚ボランティアガイドの会	480人	ニツ森貝塚館の展示をテーマにした謎解きを行った。
絵本読み聞かせ	2023年4月11日、4月25日、4月29日	ニツ森貝塚ボランティアガイドの会	56人	毎月第1日曜日に行う縄文時代に関する絵本の読み聞かせ。
ニツ森貝塚ボランティアガイドの会初期講習会	2023年4月11日、4月25日、4月29日	ニツ森貝塚ボランティアガイドの会	6人	新人ガイドの養成講座。
ニツ森貝塚清掃活動	2023年6月1日	七戸町たばこ販売協同組合	14人	ニツ森貝塚史跡公園のゴミ拾いを行った。
世界遺産登録2周年記念活動	2023年7月27日～7月29日	ニツ森貝塚ボランティアガイドの会	25人	ガイドの会による史跡公園、ニツ森貝塚館案内を行った。
おもてなし活動	2023年8月11日、8月12日、12月28日	ニツ森貝塚ボランティアガイドの会	900人	帰省客に向けたニツ森貝塚PR活動を七戸十和田駅で実施。
ニツ森貝塚お土産品開発・販売	2023年1月12日～	ニツ森貝塚ボランティアガイドの会	—	地元の製菓店と共同でニツ森貝塚をテーマにしたブラウニーを開発した。

名称	開催日	事業主体	参加者数	概要
七戸十和田駅鉄道の日イベント	2023年10月12日、10月16日	JR七戸十和田駅	—	地元小学生による二ツ森貝塚PR、出土資料紹介
二ツ森貝塚ボランティアガイドの会開催講座	2023年9月16日～2024年1月21日	二ツ森貝塚ボランティアガイドの会	77人	土器づくり体験講座、アナウンス講座、アロマストーン作り講座を開催した。
道の駅しちのへ感謝祭PRブース出店	2023年10月28日、10月29日	二ツ森貝塚ボランティアガイドの会	—	道の駅しちのへの感謝祭に出店し、二ツ森貝塚のPRを行った。
縄文親子料理教室	2023年12月23日、2024年1月8日、1月12日、1月13日	NPO法人情熱七戸	83人	縄文時代をテーマにした料理教室を開催した。
遺跡ガイド	2023年4月1日～2024年3月31日	(一社)三内丸山応援隊	47,972人	来訪者に対して三内丸山遺跡の価値や特徴について伝える遺跡ガイドを行う。
体験学習	2023年4月1日～2024年3月31日	(一社)三内丸山応援隊	11,546人	ガイダンス施設内でミニ土偶作りなどの体験学習を行う。
清掃活動	2023年4月15日	北の縄文C L U B	11人	史跡大船遺跡とその周辺におけるボランティア清掃活動を実施。
植樹事業	2023年11月11日	中小企業家同友会	18人	史跡大船遺跡にオオヤマザクラ5本を寄附・植樹。
御所野縄文公園クリーンデー	2023年4月23日、11月11日	いちのへ文化・芸術NPO	371人	ボランティア団体や企業、一般参加による御所野遺跡の清掃活動。春秋各1回。
清掃活動	2023年5月15日、6月12日、7月10日、7月31日、9月11日	御所野発掘友の会	38人	御所野発掘友の会による御所野遺跡の清掃活動
てづくりプログラム	2023年4月1日～2024年3月31日	いちのへ文化・芸術NPO	1,213人	土器や勾玉づくり、縄文編み体験など縄文時代のものづくり体験プログラム
まるっと里山プログラム	2023年5月14日～8月7日 計8回	いちのへ文化・芸術NPO	68人	樹皮編みや縄づくりなど、縄文時代の里山利用を学べる体験プログラム
ごしょのdeまなびプログラム	2023年5月13日～2024年3月23日 計12回	いちのへ文化・芸術NPO	93人	縄文土器の煮炊き体験、ぬいぐるみお泊まり会、星空観察、考古学者体験、冬の公園散策など御所野縄文公園を活用した体験プログラム
遺跡ガイド	2023年4月1日～2024年3月31日	御所野遺跡を支える会	3,001人	御所野遺跡見学者へのガイド
アプタ・フレナイの会「遺跡保全活動」	2023年4月10日、9月18日	アプタ・フレナイの会	27人	高砂貝塚公園の清掃・草刈
縄文講演会	2023年7月16日	洞爺湖町教育委員会、とうや湖縄文まつり実行委員会、アプタ・フレナイの会	69人	「世界遺産と北の縄文」をテーマに、札幌国際大学縄文世界遺産研究室越田賢一郎室長が講演
とうや湖縄文まつり	2023年7月17日	洞爺湖町教育委員会、とうや湖縄文まつり実行委員会、アプタ・フレナイの会	300人	参加者誰もが楽しめる縄文体験メニューを通じて、世界遺産及び入江・高砂貝塚の理解を深めることを目的としたイベント

名称	開催日	事業主体	参加者数	概要
ルート37の世界遺産JOMON講座「縄文貝塚を考える」	2023年11月25日	洞爺湖町教育委員会、伊達市教育委員会、アプタ・フレナイの会	60人	「貝塚」をテーマに、洞爺湖町・伊達市の学芸員と、大島直行氏が講演
文化財防火デー堅穴住居模型づくり体験	2024年1月27日	洞爺湖町教育委員会、アプタ・フレナイの会	18人	文化財防火デーに合わせ、避難訓練・消火訓練と堅穴住居模型作りを実施
土曜ガイドの日	2023年4月29日～11月25日の毎週土曜	TOYAKO縄文ガイドの会	7人	入江・高砂貝塚の定時ガイドを無料で行う
ボランティアガイド講習会	2023年9月23日	洞爺湖町教育委員会、TOYAKO縄文ガイドの会	8人	遺跡ガイド育成のための講習会
世界遺産登録2周年記念イベント「こまきの縄文まつり」	2023年7月30日	(一社)小牧野遺跡保存活用協議会	887人	ワークショップ等のイベント
こまきの縄文ワークショップ	2023年10月15日	(一社)小牧野遺跡保存活用協議会	26人	ワークショップ等のイベント
ひなまつりスタンプラリー	2024年3月1日～3月3日	(一社)小牧野遺跡保存活用協議会	28人	スタンプラリー(ガイダンス施設内)
遺跡解説ガイド	2023年4月1日～2024年3月31日	(一社)小牧野遺跡保存活用協議会	1,442人	来訪者に対する小牧野遺跡の解説(団体客のガイド数)
第21回北秋田市縄文まつり	2023年9月9日	北秋田市縄文まつり実行委員会	1,201人	遺跡とガイダンス施設周辺で縄文を体験できるイベント。
遺跡ガイド	2023年4月13日～10月31日の毎週土、日曜日、祝日	伊勢堂岱遺跡ワーキンググループ	627人	伊勢堂岱遺跡ワーキンググループによる遺跡ガイド。
遺跡ガイド	2023年4月29、4月30日、5月3日～5日、8月5日、8月6日、8月11日～8月15日	伊勢堂岱遺跡ジュニアボランティアガイド	-	小学生から高校生までのジュニアボランティアガイドによる遺跡ガイド。
ストーンサークル夏至祭2023	2023年6月21日	大湯SCの会	約300人	大湯ストーンサークル館内での講座、遺跡での合唱等催し物、夕日鑑賞を行う
史跡キウス周堤墓群維持管理活動	2023年5月26日、7月14日、9月3日、9月29日、10月8日、11月19日	中央連合会(地域住民町内会)	130人	史跡全体の雑木・雑草等の刈取り撤去及び清掃(5/26・7/14・9/29)、史跡内の監視点検及び清掃(9/3・10/8・11/19)、見学者用駐車場の草刈及び刈草集積(5/26・7/14・9/29)
キウス周堤墓群清掃活動	2023年4月15日	キウス周堤墓群を守り活かす会	27名	構成資産内のゴミ拾い
キウス周堤墓群遺跡解説ガイド	2023年4月28日～11月23日	キウス周堤墓群を守り活かす会・千歳市(埋蔵文化財センター)	1,062人	キウス周堤墓群の来訪者に対する同行案内・解説(市民協働プロモーション事業として実施。延べ210日。ガイド登録者33名。ガイドを受けた来訪者数:延べ3,652人)
ちとせ縄文フォーラム2024「千歳・恵庭・苫小牧 縄文一万年の謎」	2024年3月9日	キウス周堤墓群を守り活かす会・千歳市(埋蔵文化財センター)	170人	ボランティアガイド研修会兼一般向け催し(市民協働プロモーション事業の一環)。千歳市周辺の縄文遺跡についての講演会及び座談会(北海道縄文世界遺産推進室専門職員及び恵庭、苫小牧、千歳各市埋蔵文化財担当職員)
勾玉・土器・土偶製作体験会	2023年5月2日、7月25日、7月27日、9月13日、11月2日	弘前縄文の会	175人	幼稚園・小学生対象の勾玉づくり、土器・土偶製作体験会
会員スキルアップ研修	①2023年7月5日 ②2023年11月23日 ③2024年1月16日	大森勝山縄文遺跡ガイドの会	60人	ガイドの会会員の資質向上と知識習得のための講座

名称	開催日	事業主体	参加者数	概要
大森勝山縄文遺跡ガイドの会資質向上講座	①2023年7月5日 ②2024年1月16日	弘前縄文の会	40人	ガイド案内者対象の資質向上を目指した講座。青森県の世界遺産を守る人づくり実証事業活用。
遺跡見学会	①2023年7月8日、9日 ②2023年9月10日	弘前縄文の会	81人	①鷲の木遺跡・五稜郭、②長七谷地貝塚・是川遺跡・風張遺跡
大森勝山遺跡ガイド養成講座	①2023年8月23日 ②2023年8月30日 ③2023年9月6日	大森勝山縄文遺跡ガイドの会	50人	大森勝山遺跡を案内するガイドを養成する講座
大森勝山遺跡講座	2023年10月15日、10月22日、10月27日	弘前縄文の会	93人	市民を対象とした大森勝山遺跡や土器・石器などに関する講座
大森勝山遺跡ガイド入門講座	2023年10月15日、10月22日、10月27日	弘前縄文の会	72人	ガイドを目指す人のための、大森勝山遺跡や縄文時代の基礎的知識を習得する講座。青森県の世界遺産を守る人づくり実証事業活用。
北東北3県縄文遺跡ガイド意見交換会	2023年11月26日	弘前縄文の会	58人	北東北3県の構成資産におけるガイド団体の意見交換会
大森勝山遺跡保存活用講座	2023年12月10日	弘前縄文の会	48人	縄文時代の土製品等に関する基礎知識を再確認のための講座。
遺跡・展示解説	2023年4月1日～2024年3月31日	縄文是川ボランティア	2,751人	是川石器時代遺跡とその出土品に関する解説
縄文体験学習	2023年4月1日～2024年3月31日	縄文是川ボランティア	1,830人	日曜日縄文体験コーナー等
是川遺跡クリーンデー	2023年8月19日、10月27日	八戸市埋蔵文化財センター是川縄文館	16人	是川遺跡周辺の清掃・泥上げ
サポートスタッフ研修会	2023年5月20日、5月27日、6月10日、6月23日、6月24日、7月1日、2024年1月13日、1月27日、2月3日、2月17日、2月23日、2月24日	八戸市埋蔵文化財センター是川縄文館	240人	サポートスタッフ(ボランティア)として活動するための展示解説・体験指導等の研修
合計			101,582人	

表27 構成資産の保存活用に関わる管理団体の概要(観察指標Ⅷ-1関係)

名称	所有者／管理者	2023年度の従事者、従業員数	2023年度の団体の概要
外ヶ浜町	大平山元遺跡の所有者・管理者	室長1名(兼務)、学芸員1名、従事者1名(兼務)	教育委員会世界遺産対策室が資産の保存管理を所管している。
函館市	史跡垣ノ島遺跡・史跡大船遺跡の所有者・管理者	【資産管理保全に係る従事者数】 所属長1名、専門職員2名、行政職3名	教育委員会文化財課が資産の保全管理を所管している。
伊達市	史跡北黄金貝塚の所有者・管理者	所属長1名、専門職員1名、行政職3名	教育委員会生涯学習課文化財係が資産の保存管理を所管している
つがる市	史跡田小屋野貝塚・史跡亀ヶ岡石器時代遺跡の所有者・管理者	【資産保全管理に係る従事者数】 所属長1名、専門職員4名、行政職1名	地方公共団体(職員数387名)。資産の保存管理を所管するのは教育委員会教育部文化財課。
七戸町	史跡二ツ森貝塚の所有者・管理者	【資産管理保全に係る従事者数】 所属長1名、専門職員1名、行政職3名	地方公共団体(職員数151名)。資産の保存管理を所管しているのは世界遺産対策室。
青森県	特別史跡三内丸山遺跡の所有者・管理者	【資産管理保全に係る従事者数】 所長1名、副所長1名、専門職員9名、行政職5名 ※世界文化遺産課職員を除く	青森県教育委員会に属する三内丸山遺跡センターが資産の保存管理を所管している。
一戸町	史跡御所野遺跡の所有者・管理者	所属長1名、専門職2名、行政職2名	一戸町教育委員会世界遺産課が資産の保存管理を所管
洞爺湖町	史跡入江・高砂貝塚の所有者・管理者	【資産管理保全に係る従事者数】 所属長1名、専門職員2名	教育委員会社会教育課が資産の保存管理を所管している。
青森市	史跡小牧野遺跡の所有者・管理者	【資産管理保全に係る従事者数】 所属長1名、専門職3名、行政職3名	教育委員会事務局文化遺産課が資産の保存管理を所管している。
北秋田市	史跡伊勢堂岱遺跡の所有者・管理者	所属長1名、専門職員2名、行政職1名	教育委員会生涯学習課世界遺産推進係が資産の保全管理を所管している。
鹿角市	特別史跡大湯環状列石の所有者・管理者	【資産管理保全に係る従事者数】所属長1名、専門職員2名、行政職2名	教育委員会 大湯ストーンサークル館が資産の保存管理を所管している。
千歳市	史跡キウス周堤墓群の所有者・管理者	【資産管理保全に係る従事者数】 所属長2名(専門職1名、行政職1名)、専門職員4名、行政職員1名	地方公共団体(職員数1,102人)。教育委員会埋蔵文化財センター及び主幹(国指定史跡担当)が資産の保存管理を所管している。
弘前市	史跡大森勝山遺跡の所有者・管理者	【資産管理保全に係る従事者数】 所属長1名、専門職員2名、行政職3名、会計年度任用職員(土木技師)1名	教育委員会文化財課が資産の保存管理を所管している。
八戸市	史跡是川石器時代遺跡の所有者・管理者	【資産管理保全に係る従事者数】 館長1名、副館長1名、専門職員5名、行政職員2名	教育委員会は川縄文館が資産の保存管理を所管している。

4 2023年度の特記事項

縄文遺跡群世界遺産本部		「北海道・北東北の縄文遺跡群 保存活用推進行動計画」第4章第3節2(3)に基づき、縄文遺跡群の来訪者の行動や満足度を聴取する来訪者動向調査を初めて実施した。
北海道		・北海道が運営する北海道の縄文文化・縄文遺跡に関するポータルサイトである「北の縄文ポータルサイト」が稼働した。
青森県		・青森駅新駅ビル内に設置する青森県の縄文遺跡群の情報発信拠点整備を行った。
岩手県		・なし
秋田県		・なし
001	大平山元遺跡	・新たなガイダンス施設の整備を行った。
002	垣ノ島遺跡	・デジタルコンテンツ全部公開、案内窓口施設の整備を実施した。
003	北黄金貝塚	・なし
004	田小屋野貝塚	・2024年3月につがる市として史跡整備基本計画を策定した。
005	二ツ森貝塚	・二ツ森貝塚館の外壁改修工事及び、同施設に縄文体験広場と駐車場を整備するための設計業務委託を行った。
006	三内丸山遺跡	・民間の開発行為件数及び景観条例の届出件数が微増しているが、資産の価値及び属性に対する負の影響は確認・予見されていない。 ・2022年度に大雨災害によって崩落した資産西側法面の復旧工事及び保護工事が行われた。 ・資産内にある子どもの墓覆屋が撤去された。西盛土展望エリアの整備が行われ、来訪者が資産の価値をより理解できるように改善された。 ・2023年度の来訪者数は244,579人となり、世界遺産登録後で最多となった。また、三内丸山応援隊による遺跡ガイドや体験学習の参加者も前年度より6%ほど増加している。
007	大船遺跡	・「縄文の森」エリア(緩衝地帯)において、園路、電気柵等を整備した。 ・史跡内(緩衝地帯)を縦断していた市道の一部区間を廃止した。
008	御所野遺跡	・2024年2月27日、大雪のため臨時休館、遺跡見学を中止した。
009	入江貝塚	・TOYAKO縄文ガイドの会が設立され、活動を開始した。
010	小牧野遺跡	・なし
011	伊勢堂岱遺跡	・2023年11月に北秋田市教育委員会として『史跡伊勢堂岱遺跡第Ⅱ期整備基本計画』を策定した。
012	大湯環状列石	・なし
013	キウス周堤墓群	・キウス周堤墓群の史跡整備事業について、遺産影響評価に係わり、実施設計の要点及び進捗状況等を縄文遺跡群世界遺産協議会及び縄文遺跡群世界遺産専門家委員会に報告している。
014	大森勝山遺跡	・2023年8月23日午前に遺跡内でクマの目撃情報が寄せられ、同日午後に遺跡を封鎖した。8月25日朝に閉鎖を解除した。
015	高砂貝塚	・TOYAKO縄文ガイドの会が設立され、活動を開始した。
016	亀ヶ岡石器時代遺跡	・2024年3月につがる市として史跡整備基本計画を策定した。
017	是川石器時代遺跡	・史跡是川石器時代遺跡第1期整備工事に係る実施設計(その1)を行った。

5 総括

5.1 資産の顕著な普遍的価値と完全性・真実性に関する観察指標

・資産の価値及び属性に対する負の影響は、確認・予見されていない。

5.2 構成資産の保護・管理に関する観察指標

- ・構成資産における現状変更の件数が34件と、2022年度の39件に比べて減少した。主に史跡整備に伴うものであり、資産の価値に負の影響を及ぼす行為は見られない。
- ・伊勢堂岱遺跡において大雨の影響により2件のき損が発生したが、地下遺構への影響はない。
- ・構成資産内における遺産影響評価の実施件数(詳細分析の要否判断件数)が40件と、2022年度の32件から増加している。ほとんどの構成資産において負の影響がみられなかった一方で、是川石器時代遺跡における史跡整備に伴う地形造成等工事実施設計の影響がレベル3となっており、現在詳細分析を行っている。
- ・長期的には気温の上昇や大雨の頻度の増加が見られるが、気温や湿度、降水量、地下水位等の構成資産を取り巻く環境・植生は、2022年度と比較すると大きな変化はない。大雨によるき損が確認されたものの、自然災害による構成資産に対する負の影響は、確認・予見されていない。
- ・構成資産の調査研究等を担う専門職員の人数が66人と、2022年度の64人に比べて増加しており、調査研究等の体制が維持されている。

5.3 資産に影響を与える諸条件に関する観察指標

- ・緩衝地帯における民間の開発許可申請件数が21件と、2022年度の60件に比べて減少した。いずれも資産の価値に負の影響を及ぼす行為はない。
- ・緩衝地帯内及びその周辺における遺産影響評価の実施件数(詳細分析の要否判断件数)が55件と、2022年度の40件から増加しているが、資産の価値に負の影響を及ぼす開発行為等はない。
- ・構成資産の価値に大きな影響を及ぼすような大気汚染、植生の変化、自然災害による被害は認められない。
- ・構成資産への来訪者数は全体で見ると約43万1千人となっており、2022年度の約42万4千人に比べて増加した。これは一部の構成資産の来訪者が増加したことによるもので、ほとんどの構成資産においては来訪者数が減少している。
- ・来訪者を構成資産に誘導する案内板(サイン)の設置数が374箇所と、2022年度の309箇所に比べて21.0%増加し、来訪者の受入体制の整備が進んでいる。

5.4 顕著な普遍的価値の伝達に関する指標

- ・資産に関する研修会等への参加者数が約20万2千人と2022年度の約19万2千人に比べて増加した。地方公共団体及び地域住民等によって積極的に研修会等が開催されている。
- ・ホームページがアクセス数が約355万回と、2022年度の約280万回に比べて26.7%増加した。デジタル媒体での情報発信が積極的に行われている。
- ・構成資産の保存活用に関わる民間団体の会員数が2,310(個人1,107、団体1,203)と、2022年度の2,235(個人1,049、団体1,186)に比べて増加しており、地域住民が積極的に構成資産の保存・活用に関与している。